



毎日、発明する会社

2025年4月期

通期決算説明資料

フリービット株式会社

2025年6月13日

1. 『SiLK VISION 2027』	・ ・ ・ ・ ・	3
2. 2025年4月期 通期業績サマリー	・ ・ ・ ・ ・	14
3. 『SiLK VISION 2027』 1年目(2025年4月期)の振り返り	・ ・ ・ ・ ・	21
4. 今期業績予想 / 配当予想	・ ・ ・ ・ ・	46
5. 2025年4月期 業績詳細報告		
2025年4月期 通期連結業績	・ ・ ・ ・ ・	58
2025年4月期 通期セグメント別業績	・ ・ ・ ・ ・	71
2026年4月期 通期連結業績予想	・ ・ ・ ・ ・	82
6. Appendix	・ ・ ・ ・ ・	89

1. 『SILK VISION 2027』

2021年から2030年にかけての10カ年計画

SiLK VISION

2024



from The Garage again.

**Pre
5G/web3
"Setup"**

SiLK VISION

2027



from The Garage again.

**Core
5G/web3**

SiLK VISION

2030



from The Garage again.

**6G/web4
Standby**

SILK VISION

2027

信用の新世紀



born in the Garage

木村

信用の
新書



2017年5月6日

通信生まれのweb3実装企業

SiLK VISION 2027 売上/利益目標

単位：百万円

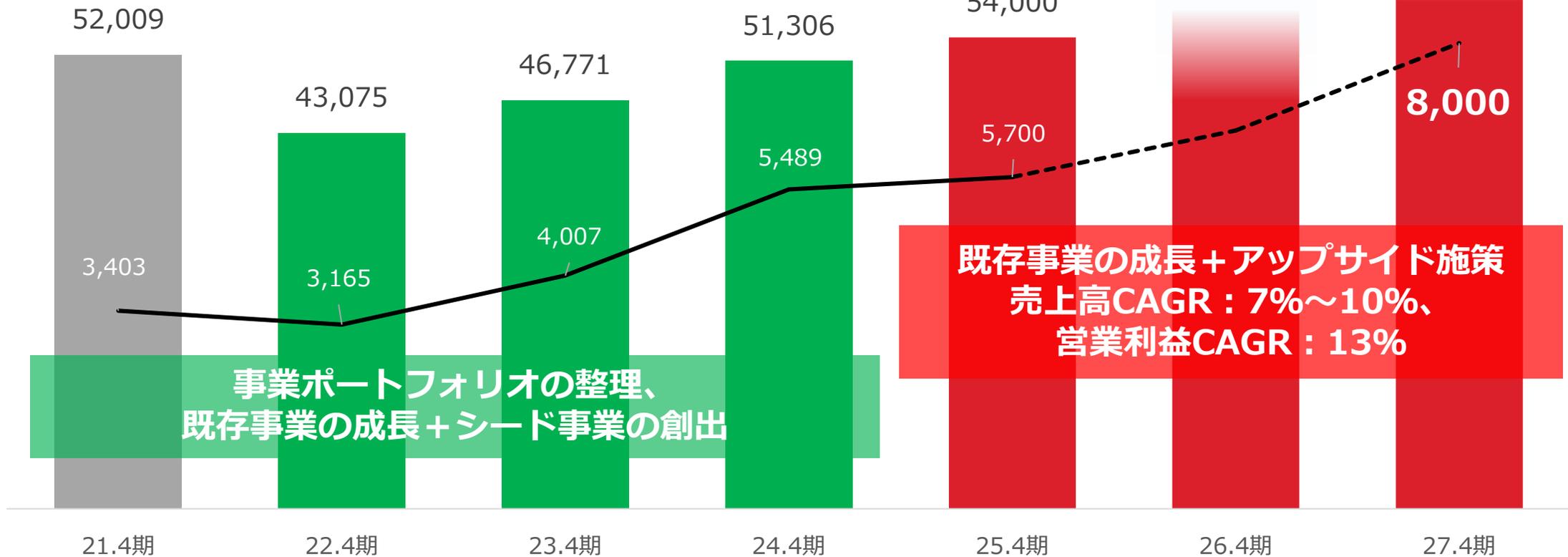
Transformation Term

SiLK VISION 2024

SiLK VISION 2027

■ 売上
— 営業利益

■ 売上
— 営業利益



事業ポートフォリオの整理、
既存事業の成長+シード事業の創出

既存事業の成長+アップサイド施策
売上高CAGR：7%~10%、
営業利益CAGR：13%

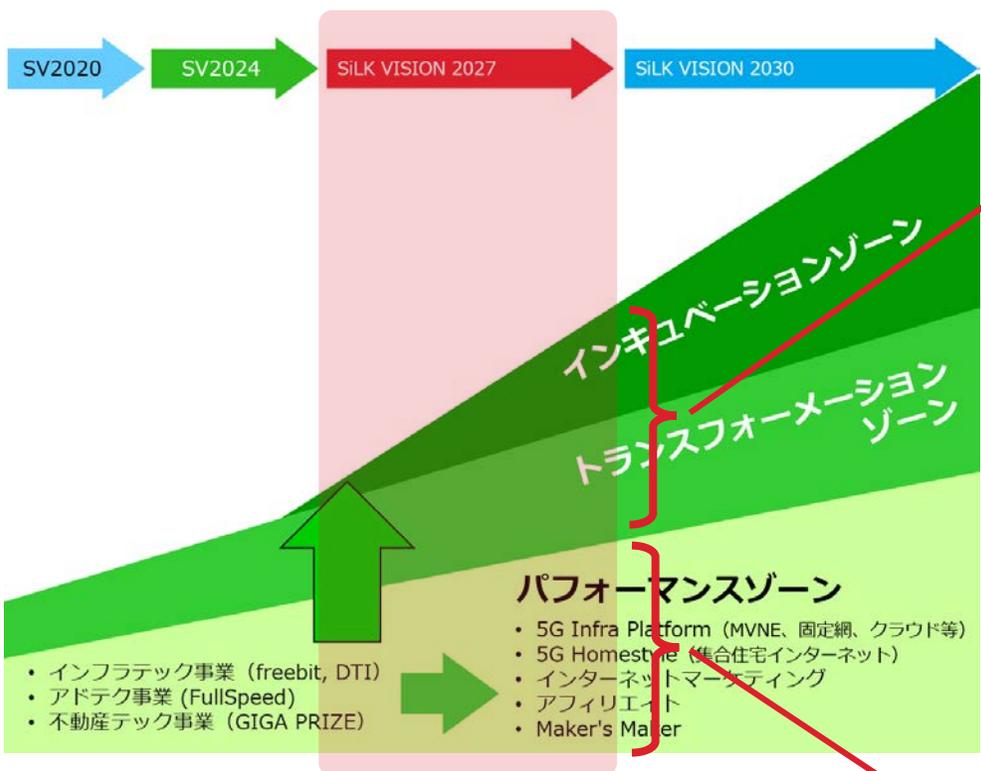
GPG決算期変更影響除外値

財務戦略（継続的成長のためのキャピタルアロケーション）

『SiLK VISION 2027』における事業活動で創出する営業キャッシュフローを原資に「成長投資」「株主還元」「健全な財務体質の維持」の3つのバランスを考慮したキャピタルアロケーションにより、継続的成長と企業価値の向上を目指す



成長投資（事業投資、M&A）



想定される新たな成長ドライバー例

2027年4月期目標：売上高 +10~80億円 / 営業利益 + 6 億円



ギガプライズとの共同領域、新B2Pプラットフォーム、Platform Maker サービス (web3, 5G, IoT, AI) DX, 医療, IoT領域 等



独自web3サービスの展開 (コミュニティによるIEO検討含む) 新型与信サービス 等



全戸一括型回線提供+aによる社会問題解決への挑戦



クリエイターDX事業拡大、アジアを中心とする海外展開



web3/AI技術実装、コアコンポーネントを利用したアセンブリ

既存事業の成長

2027年4月期目標：売上高 620億円(+ 110億円)/ 営業利益 74億円(+ 19億円)



MVNE(5G)事業の市場拡大に沿った成長計画



5G Homestyle(GPG)の3年間平均15万戸導入の維持



アフィリエイト事業の継続成長



インターネットマーケティング事業の生産性向上と利益改善

web3/AI

web3 / Trusted Web
+Web2 Connector

高齢者住宅不足
問題を解く

(高齢者)医療
問題を解く

IoTセンシング / 生成AI /
アクチュエーターAPI

PHR

生活革命/クリエイター
プラットフォームで支援

スマホ開発/
コントロール

見守りセンサー

通信 x コアコンポーネント x
eKYC / ZEN / 生成AI(BPO)

Lifelog

Webカメラ

通信事業
(5G/集合住宅向け固定)

子供/シニアの
スマホ問題を解く

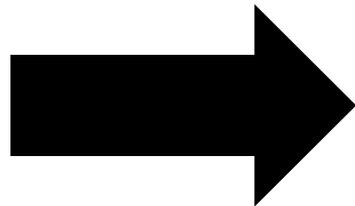
高収益化

通信

3年間でカテゴリーチェンジを実現し、通信カテゴリーから脱却し、「通信生まれの5G/web3/AI実装企業」というポジショニングを目指す

通信カテゴリー
PER = 15~18倍

※PER = 株価収益率



web3
PER = 40~60倍

- 暗号通貨取引所 45倍
- NFTマーケットプレイス 50倍
- web3分析 30~40倍
- 暗号通貨プラットフォーム 25~55倍
など

AI
PER = 35~70倍

- GPU/AIチップ開発 38~60倍
- 企業向けAIソリューション 35~45倍
- AIの研究・開発 70倍
- AIデータクラウドベンダー 55倍
など

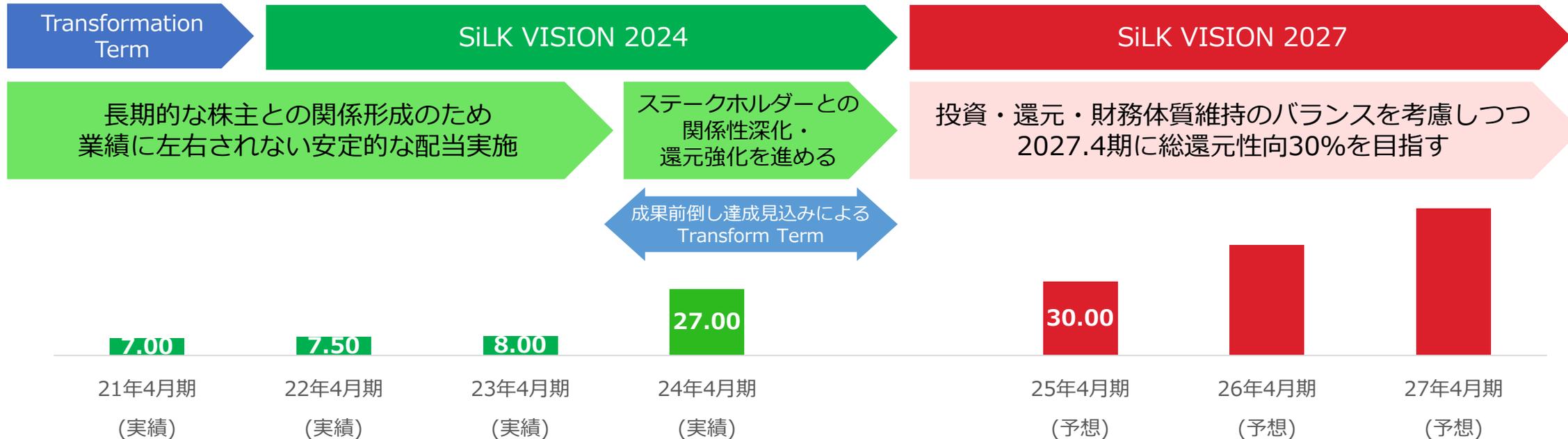
フリービットのPERは
9.36倍 (2024/7/19 時点)

web3カテゴリーになると**PERは最大7.5倍**、
SV2024の最終利益でも、
時価総額は2,400億規模に

※各企業のPERは公開情報からの自社調べによる推計値です。PERに幅があるものは、計算の根拠となる情報源が複数存在する場合や、同一業種の別の企業のPERを記載している場合です。

配当による還元方針（従来型）

	SiLK VISION 2024			SiLK VISION 2027		
	22.4期	23.4期	24.4期	25.4期	26.4期	27.4期
1株あたり	7.5円	8円	27円	30円	総還元性向25% or 1株30円 大きい方	総還元性向 30%
配当性向	17.9%	8.4%	15.1% <small>※12ヶ月決算での 計算だと15.8%</small>	19.8%		
自己株式取得 (百万円)	572	0	0	—		



2. 2025年4月期 通期業績サマリー

2025年1月31日に公表した業績予想の修正に対し、 売上高及び各段階利益の全てにおいて、想定を上回り着地



通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2024年6月14日に公表した2025年4月期（2024年5月1日～2025年4月30日）の通期連結業績予想を下記の通り修正することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2025年4月期通期連結業績予想の修正（2024年5月1日～2025年4月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	54,000	5,700	5,500	3,000	150.24
今回修正予想 (B)	54,000	5,700	5,000	2,500	124.68
増減額 (B-A)	0	0	△500	△500	
増減率 (%)	0.0	0.0	△9.1	△16.7	
(ご参考) 前期実績 (2024年4月期)	53,037	5,887	5,756	3,566	178.58

※連結子会社である株式会社ギガプライズ及びその子会社は、前連結会計年度において、決算日を3月31日から4月30日に変更しました。そのため、前年実績については、当該連結子会社の2023年4月1日から2024年4月30日までの13ヶ月を取り込んでおります。

(単位：百万円)	25年4月期 通期 実績
売上高	55,073
営業利益	5,883
経常利益	5,230
親会社株主に 帰属する 当期純利益	2,748
1株当たり 当期純利益	135円81銭

2025年4月期 通期 連結業績サマリー

(単位：百万円)	24年4月期 通期 (決算期変更影響含む値)	[参考] 24年4月期 通期 (決算期変更影響除外値) ※1	25年4月期 通期		
			実績	[参考] 増減額 ※2	[参考] 増減率 ※2
売上高	53,037	51,306	55,073	— (+3,767)	— (+7.3%)
営業利益	5,887	5,489	5,883	— (+394)	— (+7.2%)
経常利益	5,756	5,360	5,230	— (△130)	— (△2.4%)
親会社株主に 帰属する 当期純利益	3,566	3,408 (特別利益259百万円含む)	2,748	— (△660)	— (△19.4%)
1株当たり 当期純利益	178円58銭	170円70銭	135円81銭	— (△34円89銭)	—

※1 決算期変更影響除外値は、GPG（ギガプライズグループ）の決算期変更の影響を除外した未監査の参考数値です。

※2 GPGの決算期変更の影響があったことから、対前年同期の増減額及び増減率は記載しておりません。

なお、括弧内は24年4月期通期の決算期変更影響除外値と比較した数値です。



売上高



営業利益～親会社株主に
帰属する当期純利益



結果



5Gインフラ
支援事業

フリービットのB2B2X (B/C)
モバイルサービスにおける
提供数拡大



5G生活様式
支援事業

ギガプライズの事業である
5G Homestyleの集合住宅向け
ISPサービスにおける
提供戸数の順調な増加



企業・クリエイター
5G DX支援事業

フルスピードグループの
アフィリエイトサービスにおける
国内及びグローバルでの進展

売上高の増加

+

5G生活様式支援事業
の利益増

営業利益 伸長

ソフトバンクとの資本業務提携
及びギガプライズのTOB関連
費用発生により

経常利益 減少

前期特別利益発生
により

親会社株主に
帰属する当期純利益
減少

前年同期比
(決算期変更影響除外値) ※1

売上高 **+7.3%** ↑

営業利益 **+7.2%** ↑

経常利益 **△2.4%** ↓

親会社株主に
帰属する
当期純利益 **△19.4%** ↓

608百万円の一時的な営業外費用発生
(資本業務提携及びTOB関連費) による経常
利益の減少や、**前期259百万円の特
別利益発生** (投資有価証券及び関係会社株式
の売却益) による親会社株主に帰属する
当期純利益の減少は生じるも

業績は堅調に推移



資本業務提携





毎日、発明する会社



DTI
dream.jp

TONE

FORIT Full Speed CRAID

GIGA PRIZE 

ALPSALPINE
Perfecting the Art of Electronics

① web 3 等の技術を用いた ID 連携基盤（非中央集権型インターネットアーキテクチャ）の実現に向けた取り組み

web 3 技術等の要素技術の検証とビジネス化を目的としたPoC の実施、ならびに新サービスに必要な技術開発を共同で目指します。

② IoT や Unmanned Device（無人デバイス）向け回線の技術とそれを用いたサービス開発に向けた共同研究

ソフトバンクの通信ネットワークを活用した遠隔操作、死活監視機能等の検証を実施します。

③ 安心安全なスマホサービスの共同開発の検討

当社及びソフトバンクは、安心安全なスマホサービスの共同開発とTONEモバイルアプリ/コア技術を用いた商材の拡販を検討致します。

④ 当社の戸建て向け及びギガプライズの集合住宅向けISPサービスにおけるソフトバンクの固定回線の利用

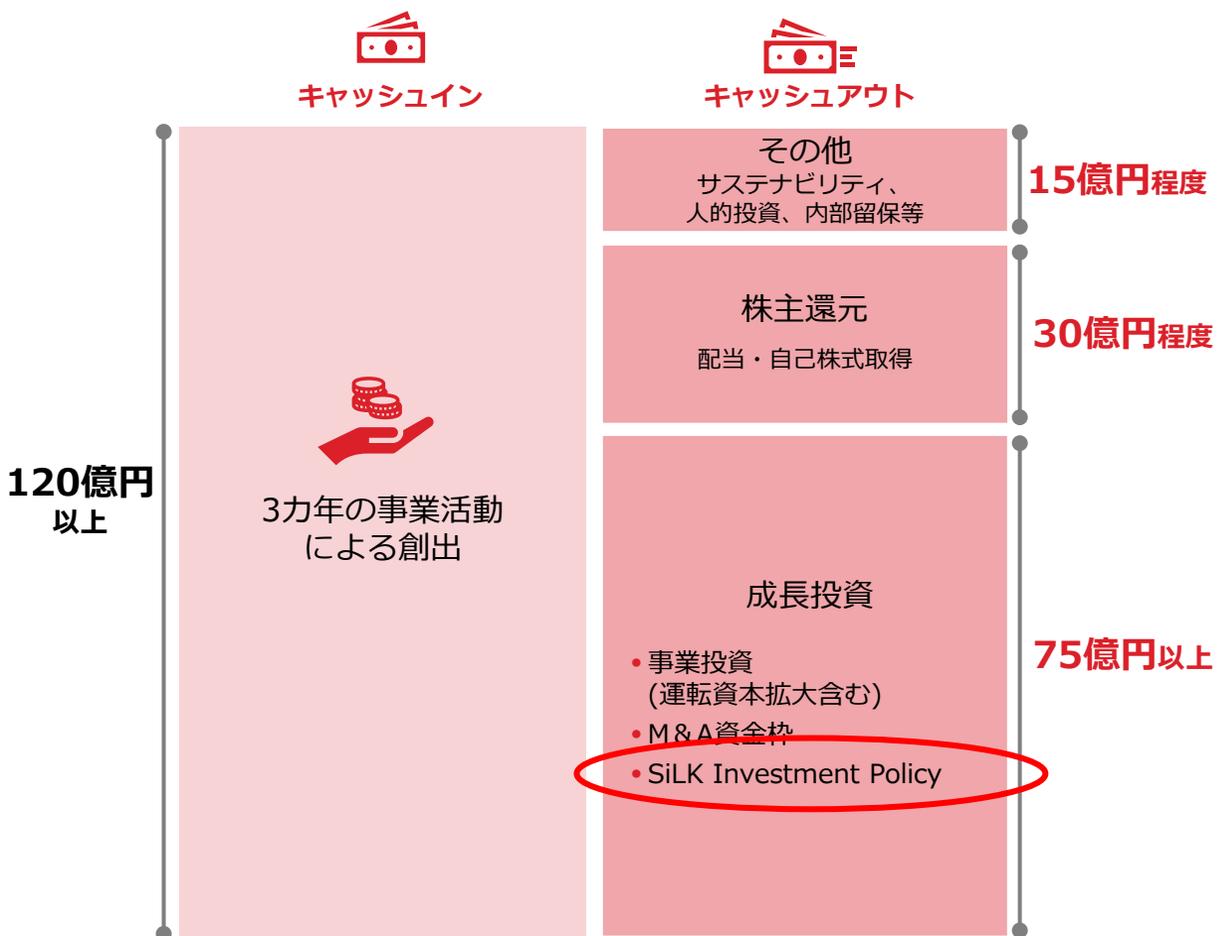
市場競争力のあるソフトバンクの固定回線を利用し、当社及びギガプライズが提供するサービスの差別化を図るものと致します。

⑤ ソフトバンクのモバイル回線とのセット割引及びモバイル回線の拡販に向けた取り組み

集合住宅向け ISP サービスの提供において、ソフトバンクのモバイル回線とのセット割引により、当社及びギガプライズは提供するサービスの差別化を図ると共に、ソフトバンクのモバイル回線の拡販に取り組むことと致します。

 SoftBank

『SiLK VISION 2027』公表時



想定される新たな成長ドライバー例

2027年4月期目標：売上高 +10~80億円 / 営業利益 +6億円

freebit 毎日、発明する会社	freebit smartworks	ギガプライズとの共同領域、新B2Pプラットフォーム、Platform Maker サービス (web3, 5G, IoT, AI), DX, 医療, IoT領域等
TONE	DTI dream.jp	独自web3サービスの展開 (コミュニティによるIEO検討含む) 新型与信サービス等
GIGA PRIZE		全戸一括型回線提供+aによる社会問題解決への挑戦
Full Speed		クリエイターDX事業拡大、アジアを中心とする海外展開
CRAID		web3/AI技術実装、コアコンポーネントを利用したアセンブリ

既存事業の成長

2027年4月期目標：売上高 620億円(+110億円)/ 営業利益 74億円(+19億円)

freebit 毎日、発明する会社		MVNE(5G)事業の市場拡大に沿った成長計画
GIGA PRIZE		5G Homestyle(GPG)の3年間平均15万戸導入の維持
FORIT		アフィリエイト事業の継続成長
Full Speed		インターネットマーケティング事業の生産性向上と利益改善

3. 『SILK VISION 2027』 1年目(2025年4月期)の振り返り

SILK VISION

2027

信用の新世紀



born in the Garage

1st Year : 2024/5 → 2025/4

2nd Year : 2025/5 → 2026/4

Last Year : 2026/5 → 2027/4

商品

Mobile Connection

FTTH Connection

Internet Marketing



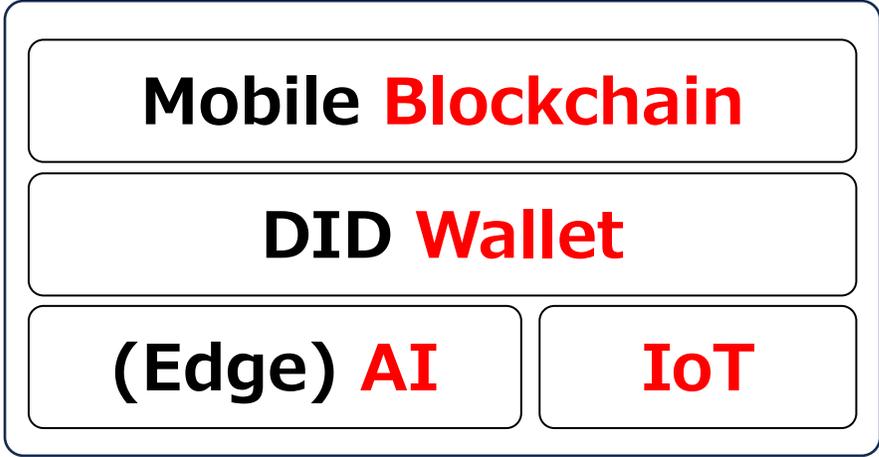
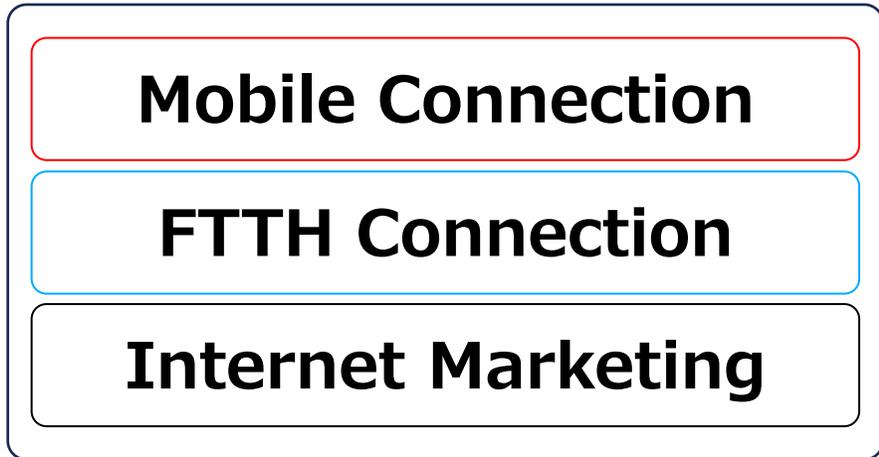
販路

B2(B2)B/C

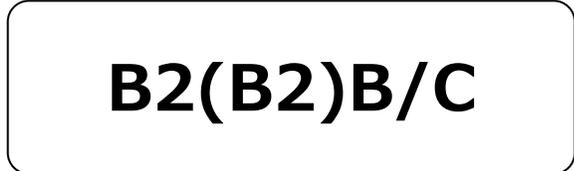


Pre
5G/web3
"Setup"

商品

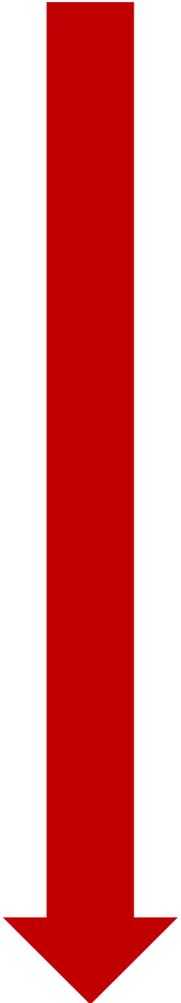


販路





1st Year
2024/5 → 2025/4



商品

Mobile Connection

FTTH Connection

Internet Marketing

Mobile Blockchain

DID Wallet

(Edge) AI **IoT**

販路

B2(B2)B/C

TONE IN

StandAlone

提携

経済的成長 / 利益率向上

海外展開

スマホで動作するエッジ型AI(LLM)による生成AIシステム」開発
TONE IN戦略発表 / 専用機からあらゆるスマホへ(ドコモ全機種対応)



藤田学園とのweb3/Trusted webによる医療データ管理の
共同研究開発の基本合意書を締結→PoC1 9月終了



世界初のweb3による新しい株主還元策
「フリービット株主DAO」開始



中期経営計画『SiLK VISION 2027』発表
通信生まれのweb3実装企業へ/価値創造委員会の設置



ディーン・フジオカ氏のファンコミュニティへの
web3技術を含むIT支援を発表



webの社会実装企業としての転換点を示す
フリービットグループの統合報告書発行



ソフトバンク株式会社との資本業務提携と
ギガプライズのTOBを発表

ギガプライズの100%子会社化
(議決権) 完了

新発表

スマートフォン上
で動作する

エッジ型LLMによる生成AIシステムを開発

第一弾として子供の SNS 利用の危険度を割り出すテクニカルプレビューを公開

受信したSNSの通知文面の繋がりをスマートフォン上で動作するLLM (freebit Edge LLM) が総合的に判断して危険度を割り出す

TONEファミリー
(あんしんAI)



お子様の利用端末

危険度の判断は端末内のみで行われ、SNSの通信内容が外部サーバーに送られたり保存されることはない



保護者端末の「Oneファミリー」画面



TONE ファミリーの仕組みを使って保護者に危険度を通知



対象のアプリを選択可能

※画像はイメージです。また、予告なく変更する場合がございます。

クラウド型AI（既存型）とエッジ型AIの違い



データの
流通

クラウド上の
データセンターに集約

ユーザーのスマホ内部で処理
データ送信不要

通信の
必要性

常時インターネット接続が必要

オフラインでも動作可

データの
管理

中央に蓄積・管理

ローカル処理でプライバシー確保
(個人情報保護法やGDPRとも整合)

エネルギー
消費

莫大な電力とCO2排出

既存のスマホリソースの活用

TONE
IN

TONEのフル機能がdocomo全端末に " TONE IN " !!

専用SIMを挿すだけで、2021年以降から最新モデルまでのドコモ取り扱いの全Android/iPhone端末で、トーンモバイルのコアサービスが利用可能に。

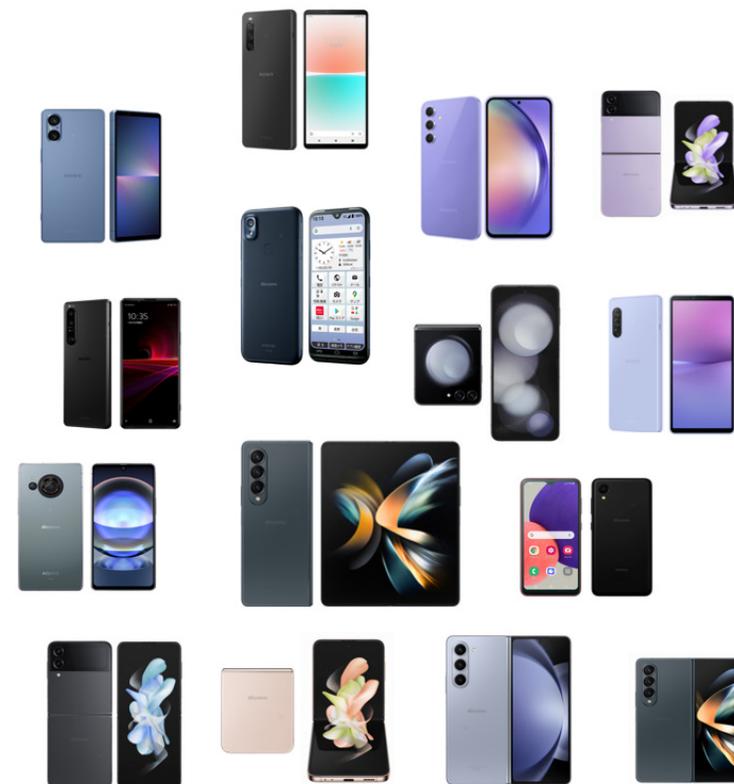
TONE
IN

あんしん AI

Blockchain

LLM

トーンモバイルのコアサービス

いつでも
カエドキプログラムドコモショップでの
おトクな端末購入も可能

※「いつでもカエドキプログラム」対象とならない端末もございます。
その他、dポイントプログラムへの加入などの条件があります。詳しくはNTTドコモのWebサイトをご覧ください。

藤田医科大学グループ

4 病院、羽田先端医療研究センター、尾三会（同門会）



藤田医科大学病院（豊明）

DPC件数「全国第1位」

年間手術件数「13,522件／年」東海地区1位

外来患者数「約3,200名／日」

臓器移植手術「90件」【日本一】

ダビンチ手術「3,672床」



フリービット、患者情報を安全に持ち出し 医大と開発へ

5G + フォローする

2024年5月20日 13:00 [会員限定記事]

保存



格安スマホ「トーンモバイル」のフリービットは医療デジタルトランスフォーメーション（DX）市場に参入する

格安スマートフォン事業などを手掛けるフリービットは、医療データの活用で藤田医科大学（愛知県豊明市）と連携する。ブロックチェーン（分散型台帳）の技術を活用し、患者のカルテや処方箋などの個人データを他の病院などに安全に持ち出せる仕組みを共同で開発する。

まず患者のスマートフォン上で、処方箋データや検診情報を確認できるアプリの利用の実証実験を2024年内に始める。アプリではマイナンバーカードとスマホの生体認証で情報にアクセスできるようにする。

フリービットが持つブロックチェーンネットワークの技術を活用し、医療データの改ざんを防ぐ仕組みも作る。フリービットはこれまで、アルプスアルパインと共同で高速通信規格「5G」とブロックチェーン技術を組み合わせた自動車用のデジタルキーの開発などを手掛けている。

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUC179SV0X10C24A500000/>

ニュース

フリービットと藤田学園がWeb3による医療データ管理を共同研究、外部にも提供へ

文 忠雄 日経クロステック/日経コンピュータ

2024.05.20



生成AIで循環型社会/データ活用：東京大学 越塚氏とメルカリ石川氏 PR
義務であるバックオフィスのDX化、導入の事例やその効果についてご紹介 PR
【がん研有明病院事例】ランサムウェア攻撃から診療データはこう守る PR

通信ベンチャーのフリービットと、藤田学園大学を運営する藤田学園は2024年5月20日、医療データの管理・活用に関する共同研究を進める基本合意書を締結したと発表した。フリービットが持つWeb3技術と日本最大規模の医療ビッグデータを持つ藤田学園のノウハウを持ち寄り、信頼性や安全性を確保したデータ管理の技術確立する。

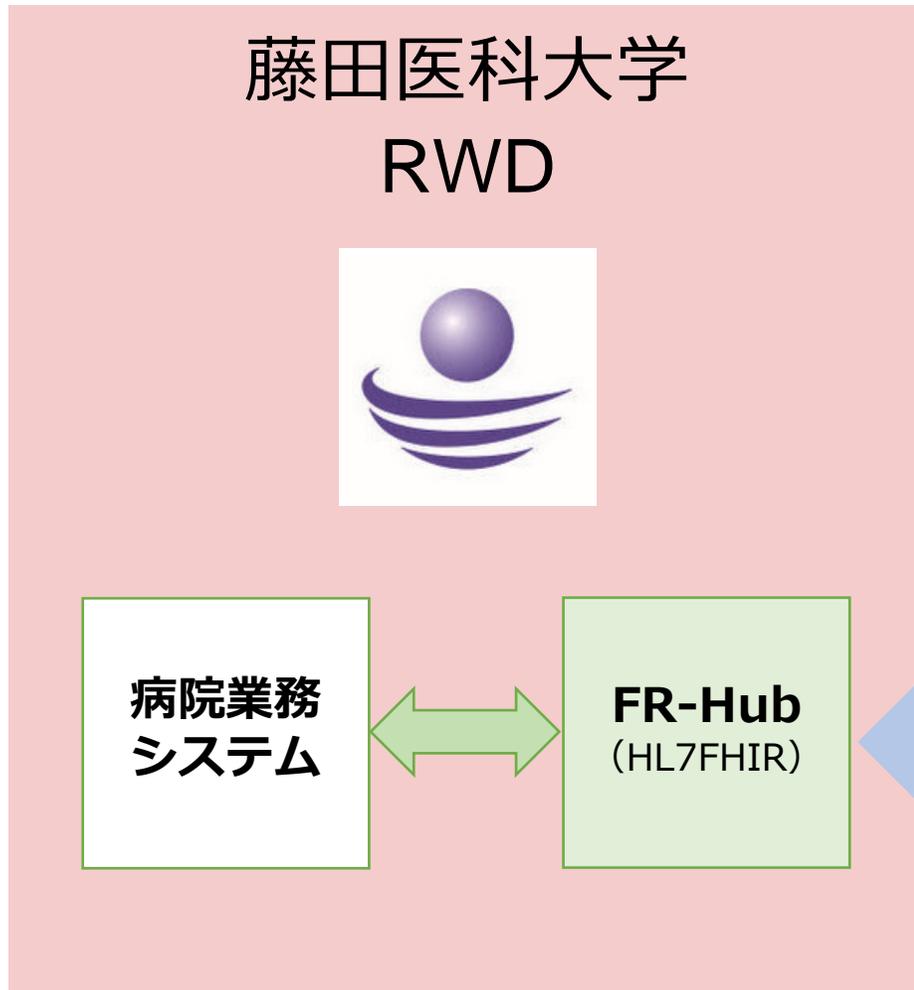
共同研究には藤田医科大学にあるヘルスケアデータアーキテクチャーセンターが参加する。フリービットが運用するイーサリアム互換のブロックチェーンを使い、約150万件の医療データを持つ藤田医科大学病院のノウハウを生かし、分散型で信頼性を保った医療データを収集・管理できるデータ基盤を開発する。個人を認証する仕組みとしてマイナンバーカードも活用する。

2者が共同研究する医療データ基盤は、特定サービスに依存せずにデータの信頼性や安全なやり取りを確保する「Trusted Web」の考え方に基づいて構築するという。開発した技術は藤田学園が活用するほか、外部の医療機関や研究機関、地方自治体などに広く提供することを目指すとしている。

<https://xtech.nikkei.com/atcl/nxt/news/24/00810/>

PHR (PoC 1)

藤田医科大学病院システム



ユーザーシステム (端末 / アプリ)

web3 PHR基盤
(DATAを一切持たない)

PHRアプリ認証

指紋認証 /
Preマイナカード認証



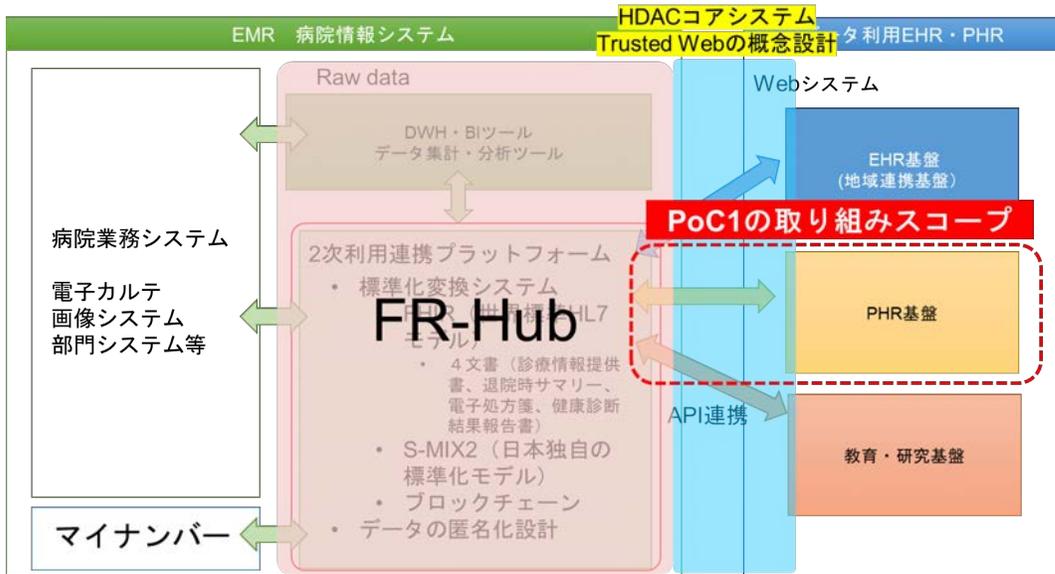
藤田アプリ



RWDを直接
安全に格納

PoC1では、藤田医大スタッフが
対面で貸与 & 設定 & 本人確認

PoC1



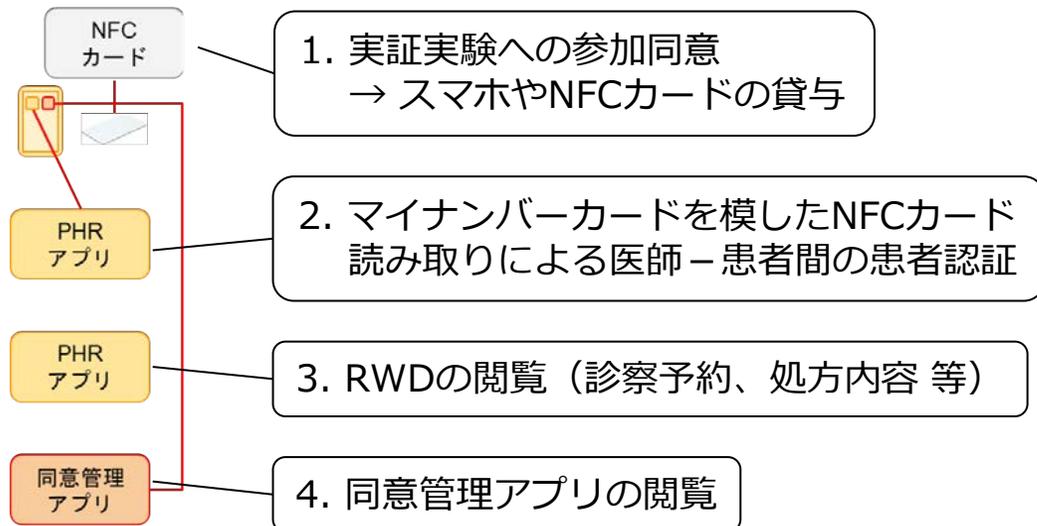
PoC1は滞りなく完了

- 実証実験への参加同意から、NFCカードによる患者認証のプロセスまで、運用プロセスはスムーズに進行
- SDN(Edge to Edge VPN)による通信や認証ログの記録 (The Log) などのコア技術も想定通りに稼働

使いやすい・継続して使いたいという声が多かった

- 回答の多くは「使いやすい」「見やすい」と評価され、診療データを外部で見たいニーズも確認できた。
- 「今後も継続して使用してみたい」という回答が多く、アプリの利便性を感じていただけた。
- 検査結果の「グラフ表記」に満足のコメントが多かった。

患者さんにご参加いただき、技術とニーズを検証



多くの機能のご要望があり、本件の需要を感じられた

- 通院に関する便利機能
- 汎用的なデータだけでなく、病気特有の数値
- 日々の血圧等の推移の入力 / 確認
- 他院の結果の表示
- 領収書や診療明細書の表示
- 受付票・会計票のデジタル化
- メモ機能
- 院内マップ
- 診察呼び出し

NTT docomo

- 2021年12月より全国のドコモショップ約2,000店舗でトーンモバイルの売場展開を開始
- AIを安全・安心に利用したスマートフォンサービスの展開
- TONE LaboにおけるモバイルB.C展示

SoftBank

- 2025年1月ソフトバンクとの資本業務提携を発表
- 4つの事業戦略
 - web3/AIの社会実装の推進、加速化
 - 安全安心スマホの充実
 - IoTや無人デバイスの拡大
 - 住宅市場での競争力拡大

freebit
毎日、発明する会社

ALPSALPINE
Perfecting the Art of Electronics

- 2013年より事業面での提携を開始
- 2019年7月CASEやMaas領域での包括的業務提携を発表
- 2023年3月資本業務提携を発表、ギガプライズも含めて5G Homestyle分野での技術連携を開始

藤田医科大学
FUJITA HEALTH UNIVERSITY

- 2024年5月web3/Trustedwebによる医療データ管理に関する共同研究を進める基本合意書を締結
- 上記に基づくPoCを実施(後述)

battery itself is loaded. I consider such forms to be somewhat important computer resources. Wel



web3技術を活用した 非中央集権型 PHR サービス

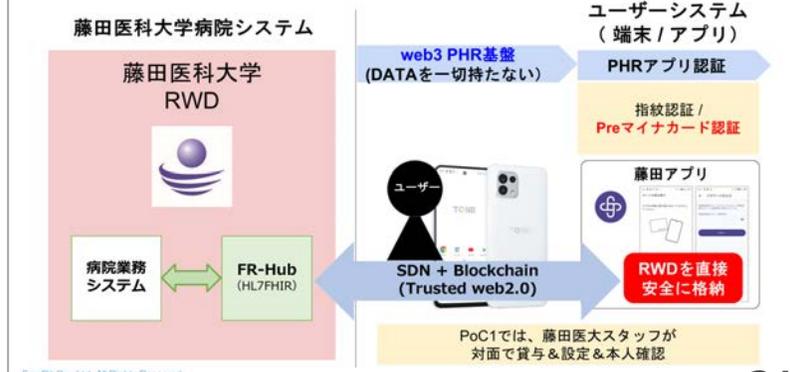
FreeBit Co., Ltd. All Rights Reserved.

PHR UI



FreeBit Co., Ltd. All Rights Reserved.

PHR (PoC1)



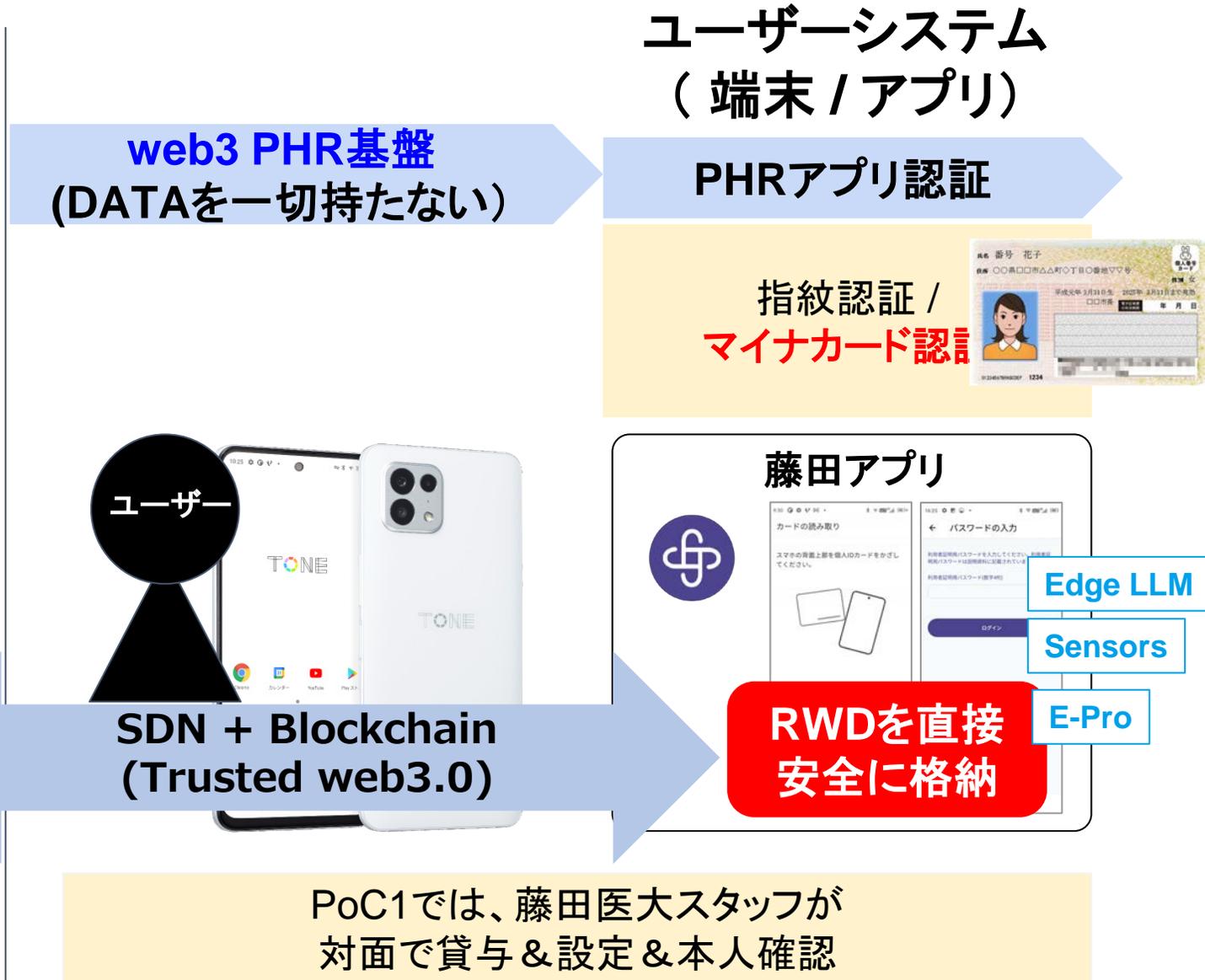
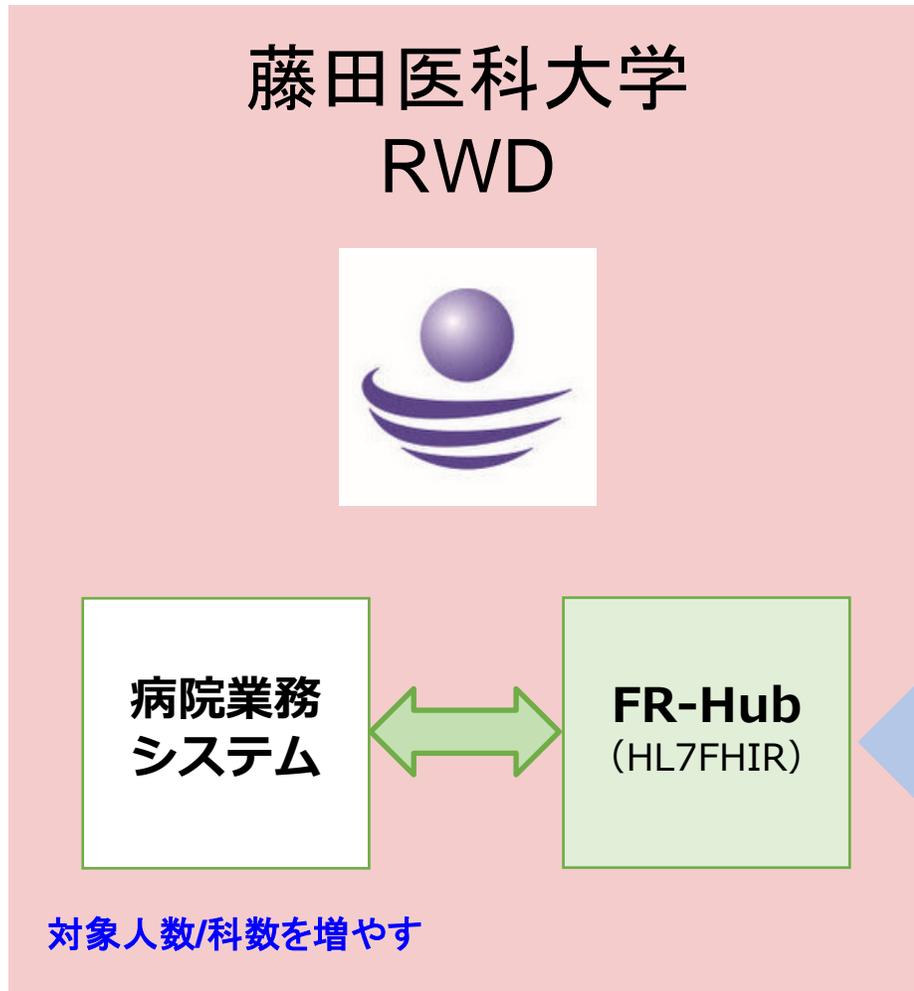
FreeBit Co., Ltd. All Rights Reserved.

2025年3月18日 慶應義塾大学のカンファレンスにて発表

演題：「AI前提の健康・医療」時代の非中央集権型 PHRアーキテクチャー/実証実験事例

PHR (PoC2以降)

藤田医科大学病院システム



やさしい UXとしてのEdge LLM

予防

健康相談

経過観察

予防（センシング）

AIが健康相談のトリガーに

健康相談

経過観察（センシング）



ライフログ
歩数や運動強度などの
センサーデータ



TONE AI

アプリの利用時間が長くなっ
ています。ネットの使い過ぎ
の予防のために、無料の健康
相談を受けてみませんか？

オンライン
健康相談



※将来的な医療行為の提供
を想定しての実証実験。



ライフログ
歩数や運動強度などの
センサーデータ

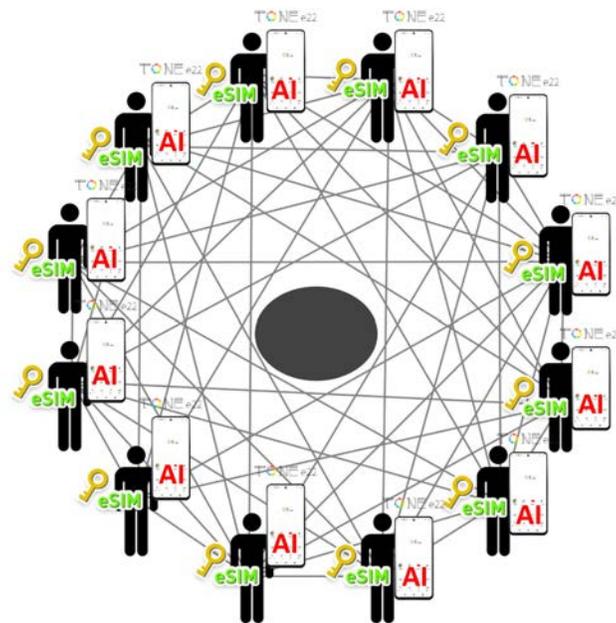
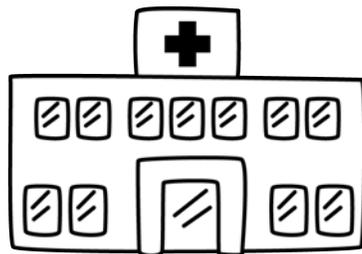


ONEファミリー
アプリ利用時間などの
スマホ利用の実データ



ONEファミリー
アプリ利用時間などの
スマホ利用の実データ

改ざん防止台帳としてのEdge Blockchain



患者さん中心のweb3 PHRインフラを
目指していきます

ディーン・フジオカ氏のファンコミュニティ「FamBam」において、web3技術を含めたITプラットフォームの提供/開発で提携

DEAN FUJIOKA、ファンとともに活動するためのアプリ「FamBam」制作

2024年9月25日 20:48 ★243 ♪4

音楽ナタリー編集部

✕ ポスト

f シェア

B! ブックマーク

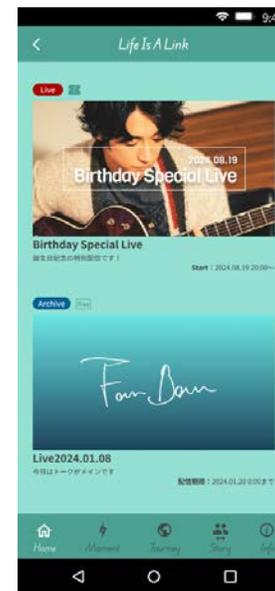
DEAN FUJIOKAの公式アプリ「FamBam」のサービス提供が開始された。



大きなサイズで見る

DEAN FUJIOKA

- ・ **グローバルターゲット**：多言語対応 など
- ・ DTI開発の**グローバル対応汎用課金システム** E2採用
- ・ Fullspeedによる**運用体制**
- ・ **リアルメディア連動開始**
→TOKYO FM「DEAN FUJIOKA New Calendar」
との連動(freebit / GIGA PRIZE提供)
- ・ 現在画期的**web3連携**準備中



Think Globally / web3



坂口健太郎
info.s



赤楚衛二
EAWD



山本舞香
MK.ZeRo



Play.Goose
P.G@STAND ALONE



上白石萌歌
choco moka



DEAN FUJIKOKA
FamBam

web3/AI

web3 / Trusted Web
+Web2 Connector

高齢者住宅不足
問題を解く

(高齢者)医療
問題を解く

IoTセンシング / 生成AI /
アクチュエーターAPI

PHR

生活革命/クリエイター
プラットフォームで支援

スマホ開発/
コントロール

見守りセンサー

通信 x コアコンポーネントx
eKYC / ZEN / 生成AI(BPO)

Lifelog

Webカメラ

通信事業
(5G/集合住宅向け固定)

子供/シニアの
スマホ問題を解く

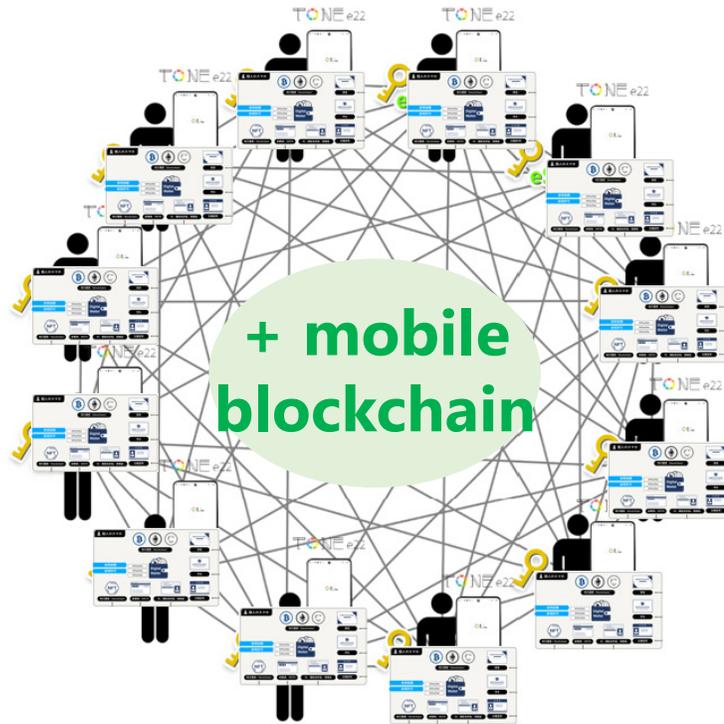
高収益化

通信

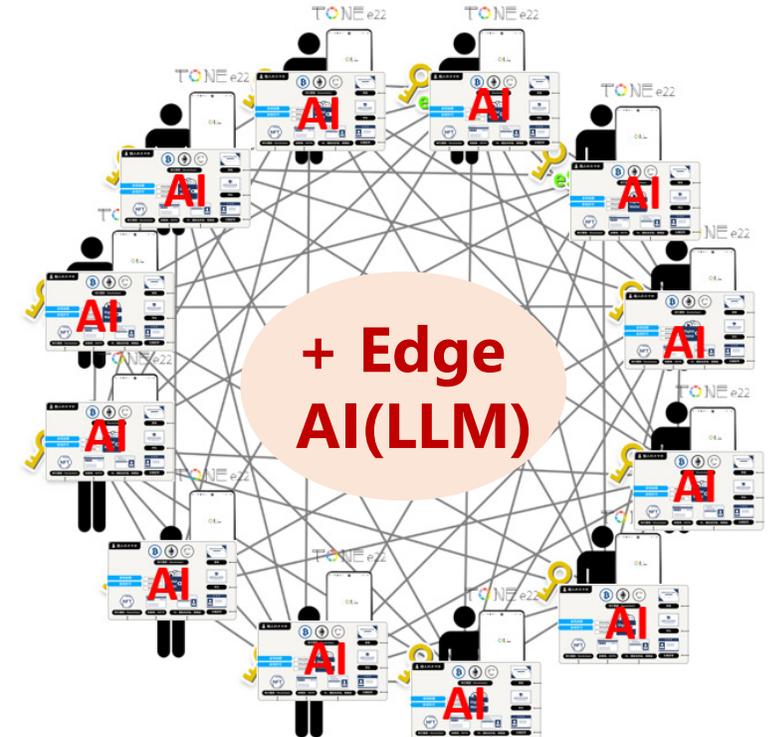
Digital Wallet



True DID Wallet



True DID Wallet Edge AI agent



※ DID = Decentralized Identifier

DID wallet + mobile blockchain + Edge LLM



DID wallet + mobile blockchain + Edge LLM



web3/AI

web3 / Trusted Web
+Web2 Connector

高齢者住宅不足
問題を解く

(高齢者)医療
問題を解く

IoTセンシング / 生成AI /
アクチュエーターAPI

PHR

生活革命/クリエイター
プラットフォームで支援

スマホ開発/
コントロール

見守りセンサー

通信 x コアコンポーネントx
eKYC / ZEN / 生成AI(BPO)

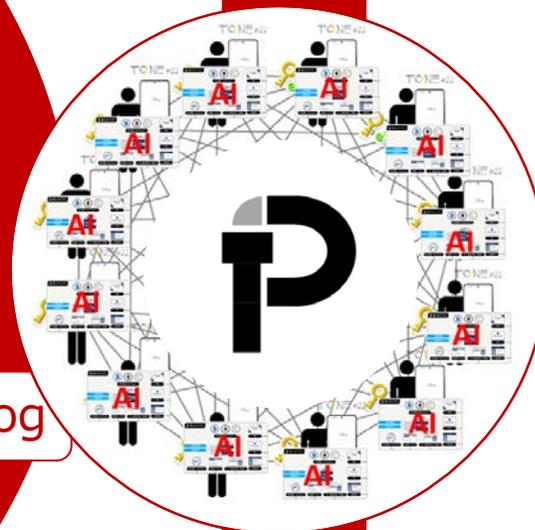
Lifelog

Webカメラ

通信事業
(5G/集合住宅向け固定)

子供/シニアの
スマホ問題を解く

高収益化



通信



1st Year
2024/5 → 2025/4



商品

Mobile Connection

FTTH Connection

Internet Marketing

Mobile Blockchain

DID Wallet

(Edge) AI

IoT

販路

B2(B2)B/C

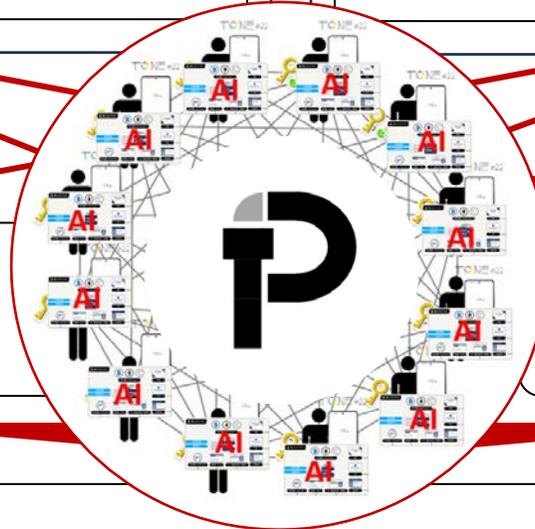
StandAlone

提携



經濟的成長 / 利益率向上

海外展開



4. 今期業績予想 / 配当予想

SILK VISION

2027

信用の新世紀



born in the Garage

1st Year : 2024/5 → 2025/4

2nd Year : 2025/5 → 2026/4

Last Year : 2026/5 → 2027/4

One freebit

～ Giga-speed for freedom ～

委員会の設立



『SiLK VISION 2027』の達成に向け、「通信生まれのweb3実装企業」というビジョンを掲げ、業績の更なる伸長を狙う中、グループの中核であるGIGA PRIZEの競争力を一層強化するため、freebitとGIGA PRIZEが連携し、経営戦略の立案・実行を目的として「価値創造委員会」を組成。グループ一丸となった中期経営計画の実現を目指す。

グループ運営体制の刷新

親子上場の解消により
企業理念に基づいた
一体運営体制を確立

→ ステークホルダーへの長期的視点での価値提供

→ EPSの増加による企業価値上昇への期待と資金調達力の向上

事業構造の抜本的な改革

グループ一体経営体制

- 一体運営体制の強化
- ファンクションの一体化 → コスト構造の最適化
- 人材の流動化とナレッジの一体化 等

共同調達体制

- 従来の調達先に加え、ソフトバンクグループを追加
- コスト改善を含む、グループで持続可能な調達体制を実現

共同セールス体制

ソフトバンクとの連携等によるグループを横断した営業体制を強化

共同技術/ サービス開発体制

web3/AIの社会実装、モバイル事業、住宅市場、IoT/無人デバイス等の領域においてグループ連携した技術/サービスを共同開発

この領域を2026年4月期に徹底的に推進し、SV2027最終年度へ

SiLK VISION 2027 売上/利益目標

単位：百万円

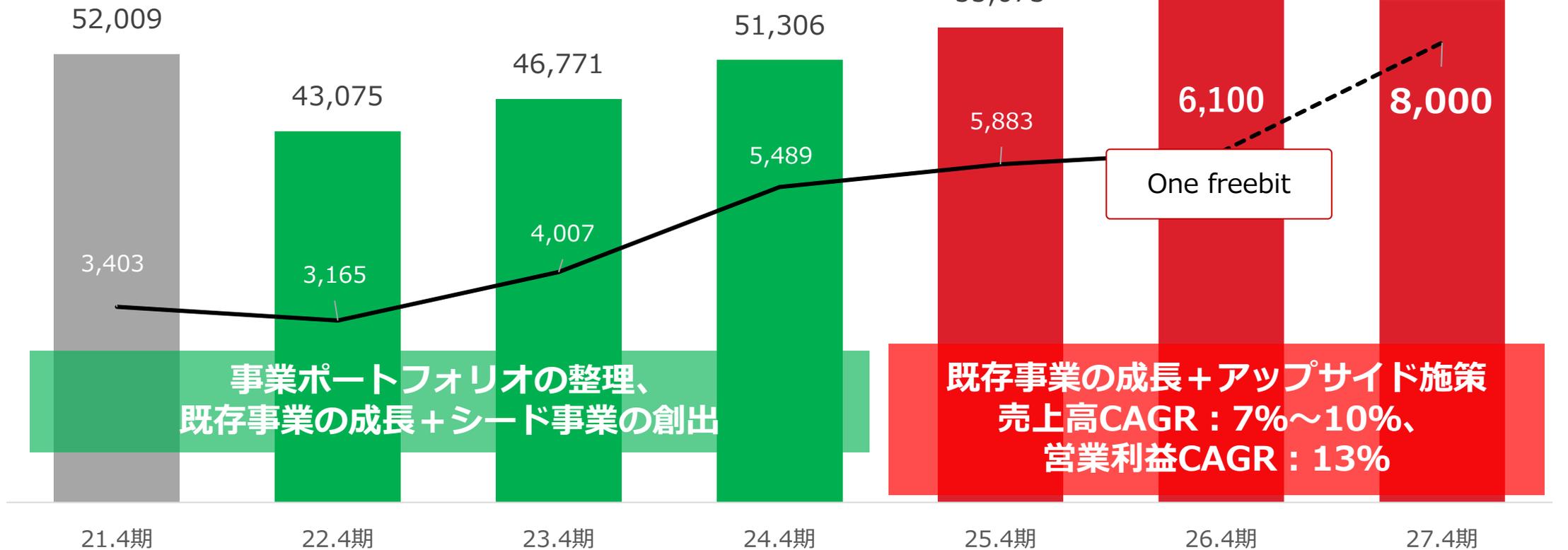
Transformation Term

SiLK VISION 2024

SiLK VISION 2027

■ 売上
— 営業利益

■ 売上
— 営業利益



事業ポートフォリオの整理、
既存事業の成長+シード事業の創出

既存事業の成長+アップサイド施策
売上高CAGR：7%~10%、
営業利益CAGR：13%

One freebit

GPG決算期変更影響除外値

※決算期変更影響除外値は未監査の参考数値です。

(単位：百万円)	25年04月期	26年04月期	
	実績	業績予想	増減率
売上高	55,073	60,000	+8.9%
営業利益	5,883	6,100	+3.7%
経常利益	5,230	5,770	+10.3%
親会社株主に帰属 する当期純利益	2,748	3,500	+27.3%

“ One freebit ”

私たちは、GIGA PRIZE、FullSpeed、FORiT、そしてfreebitという中核企業を軸に、グループ全社が持つ強みを融合し、ひとつの力強い企業体としてこの1年間で生まれ変わります。通信事業を中核としてきた私たちは今、[web3とAIという最先端テクノロジーを社会に実装し、社会課題の解決に具体的に貢献することで、高収益かつ持続可能な事業体への変革](#)を目指します。

また、中核企業の社名を組み合わせた『[~Giga-speed for freedom~](#)』というメッセージには、[常識を超えたスピードで非中央集権型の自由な社会を実現する](#)という思いが込められています。私たちフリービットグループは、すべての人がより自由でオープンな世界を誰よりも速く体験できる未来を目指し、前進し続けます。

web3/AI

web3 / Trusted Web
+Web2 Connector

高齢者住宅不足
問題を解く

(高齢者)医療
問題を解く

IoTセンシング / 生成AI /
アクチュエーターAPI

PHR

生活革命/クリエイター
プラットフォームで支援

スマホ開発/
コントロール

One freebit

Giga-speed for freedom

見守りセンサー

通信 x コアコンポーネントx
eKYC / ZEN / 生成AI(BPO)

Lifelog

Webカメラ

通信事業
(5G/集合住宅向け固定)

子供/シニアの
スマホ問題を解く

高収益化

通信

fb×GP×SBによる
「共同調達体制」
「共同セールス体制」
「共同技術/サービス開発体制」
により住宅市場での競争力を拡大

藤田学園と共同で世界初の
「web3型PHRソフト」
「web3型地域医療連携」
「web3型データ連携基盤」
の実現を推進

web3/AI

高齢者住宅不足
問題を解く

(高齢者)医療
問題を解く

グローバル対応、汎用課金システム対応、
リアルメディア連動、web3連携準備中

生活革命/クリエイター
プラットフォームで支援

エンタテインメント / 生成AI /
クリエイターAPI

PHR

見守りセンサー

通信 × コア

ソフトバンクとの提携により、
「TONE IN」戦略による安心・安全
なモバイルサービスの提供を加速

Lifelog

ソフトバンクとの提携により、IoTや
Unmanned Deviceの活用拡大を推進

スマホ開発/
コントロール

One freebit
Giga-speed for freedom



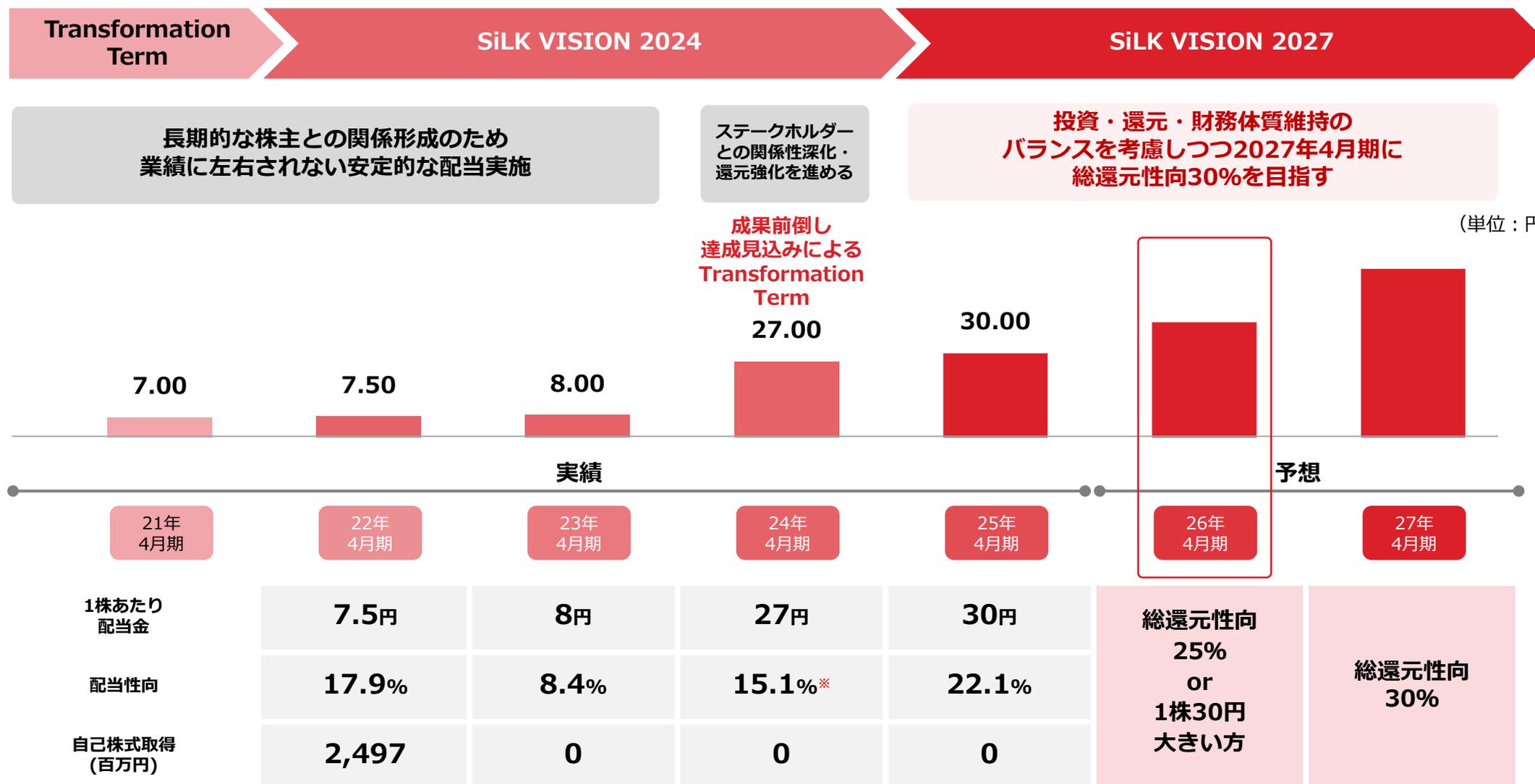
Webカメラ

通信事業
(5G/集合住宅向け固
高収益化

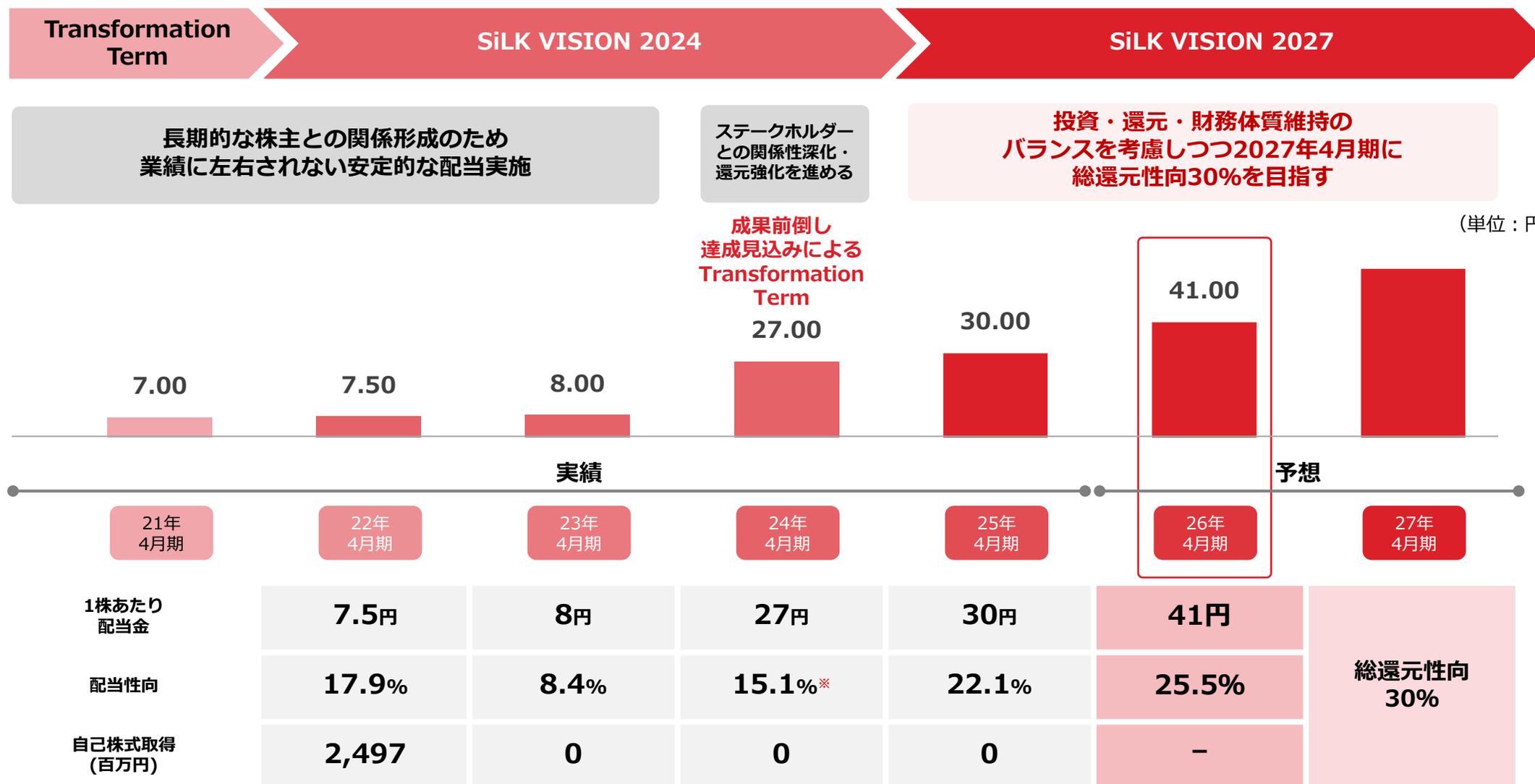
子供/シニアの
スマホ問題を解く

Edge AI(LLM)を活用してSNS
の危険度を判定、プライバシーと
サステナビリティにも配慮

通信

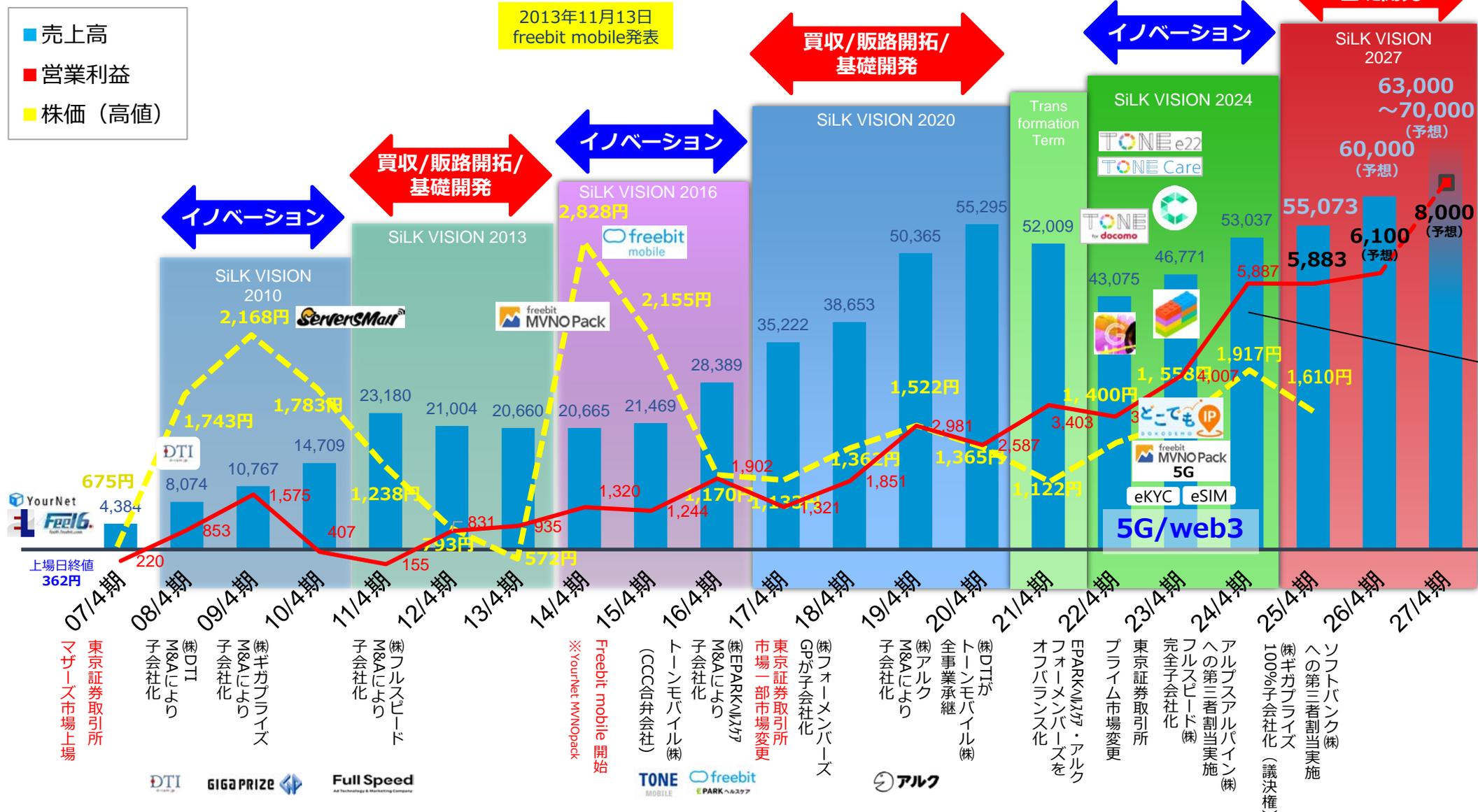


* ギガプライズグループの決算期変更による影響を除いた値：15.8%



* ギガプライズグループの決算期変更による影響を除いた値：15.8%

■ 売上高
■ 営業利益
■ 株価 (高値)



24/4期の売上高、営業利益は、ギガプライズの決算期変更に伴う変則決算(13ヶ月)の影響を含む

5. 2025年4月期 業績詳細報告

2025年4月期 通期連結業績

- ギガプライズグループ（GPG）は、前連結会計年度において決算日を3月31日から当社の連結決算日と同じ4月30日に変更いたしました。そのため、前連結会計年度における当該連結子会社は、2023年4月1日から2024年4月30日までの13ヶ月を連結対象期間とした変則的な決算になっております。
- 本説明資料における前年同期の値については「決算期変更影響含む値」と「決算期変更影響除外値」で説明いたします。

連結対象期間

第1四半期 第2四半期 第3四半期 第4四半期

		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期									
(前期) 24/04期	GPG	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4
	当社		5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4
(当期) 25/04期	GPG		5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4
	当社		5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4

2025年4月期 通期 連結業績サマリー

(単位：百万円)	24年4月期 通期 (決算期変更影響含む値)	[参考] 24年4月期 通期 (決算期変更影響除外値) ※1	25年4月期 通期		
			実績	[参考] 増減額 ※2	[参考] 増減率 ※2
売上高	53,037	51,306	55,073	— (+3,767)	— (+7.3%)
営業利益	5,887	5,489	5,883	— (+394)	— (+7.2%)
経常利益	5,756	5,360	5,230	— (△130)	— (△2.4%)
親会社株主に 帰属する 当期純利益	3,566	3,408 (特別利益259百万円含む)	2,748	— (△660)	— (△19.4%)
1株当たり 当期純利益	178円58銭	170円70銭	135円81銭	— (△34円89銭)	—

※1 決算期変更影響除外値は、GPGの決算期変更の影響を除外した未監査の参考数値です。

※2 GPGの決算期変更の影響があったことから、対前年同期の増減額及び増減率は記載しておりません。
なお、括弧内は24年4月期通期の決算期変更影響除外値と比較した数値です。

2025年1月31日に公表した業績予想の修正に対し、 売上高及び各段階利益の全てにおいて、想定を上回り着地



通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2024年6月14日に公表した2025年4月期（2024年5月1日～2025年4月30日）の通期連結業績予想を下記の通り修正することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2025年4月期通期連結業績予想の修正（2024年5月1日～2025年4月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	54,000	5,700	5,500	3,000	150.24
今回修正予想 (B)	54,000	5,700	5,000	2,500	124.68
増減額 (B-A)	0	0	△500	△500	
増減率 (%)	0.0	0.0	△9.1	△16.7	
(ご参考) 前期実績 (2024年4月期)	53,037	5,887	5,756	3,566	178.58

※連結子会社である株式会社ギガプライズ及びその子会社は、前連結会計年度において、決算日を3月31日から4月30日に変更しました。そのため、前年実績については、当該連結子会社の2023年4月1日から2024年4月30日までの13ヶ月を取り込んでおります。

(単位：百万円)	25年4月期 通期 実績
売上高	55,073
営業利益	5,883
経常利益	5,230
親会社株主に 帰属する 当期純利益	2,748
1株当たり 当期純利益	135円81銭



売上高



営業利益～親会社株主に
帰属する当期純利益



結果



5Gインフラ
支援事業

フリービットのB2B2X (B/C)
モバイルサービスにおける
提供数拡大



5G生活様式
支援事業

ギガプライズの事業である
5G Homestyleの集合住宅向け
ISPサービスにおける
提供戸数の順調な増加



企業・クリエイター
5G DX支援事業

フルスピードグループの
アフィリエイトサービスにおける
国内及びグローバルでの進展

売上高の増加

+

5G生活様式支援事業
の利益増

営業利益 伸長

ソフトバンクとの資本業務提携
及びギガプライズのTOB関連
費用発生により

経常利益 減少

前期特別利益発生
により

親会社株主に
帰属する当期純利益
減少

前年同期比
(決算期変更影響除外値) ※1

売上高 +7.3% ↑

営業利益 +7.2% ↑

経常利益 △2.4% ↓

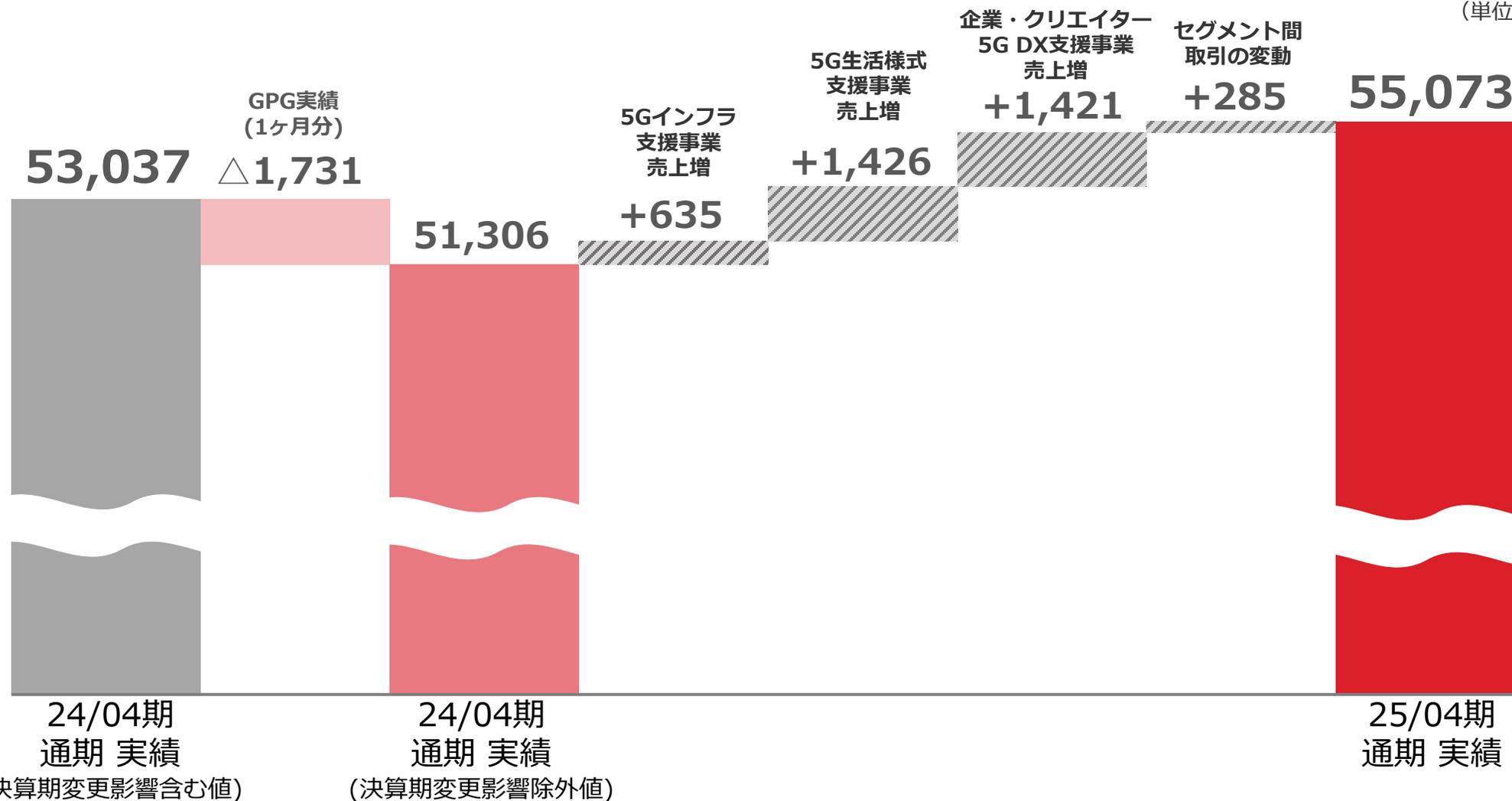
親会社株主に
帰属する
当期純利益 △19.4% ↓

608百万円の一時的な営業外費用発生
(資本業務提携及びTOB関連費) による経常
利益の減少や、前期259百万円の
特別利益発生 (投資有価証券及び関係会社株式
の売却益) による親会社株主に帰属する
当期純利益の減少は生じるも

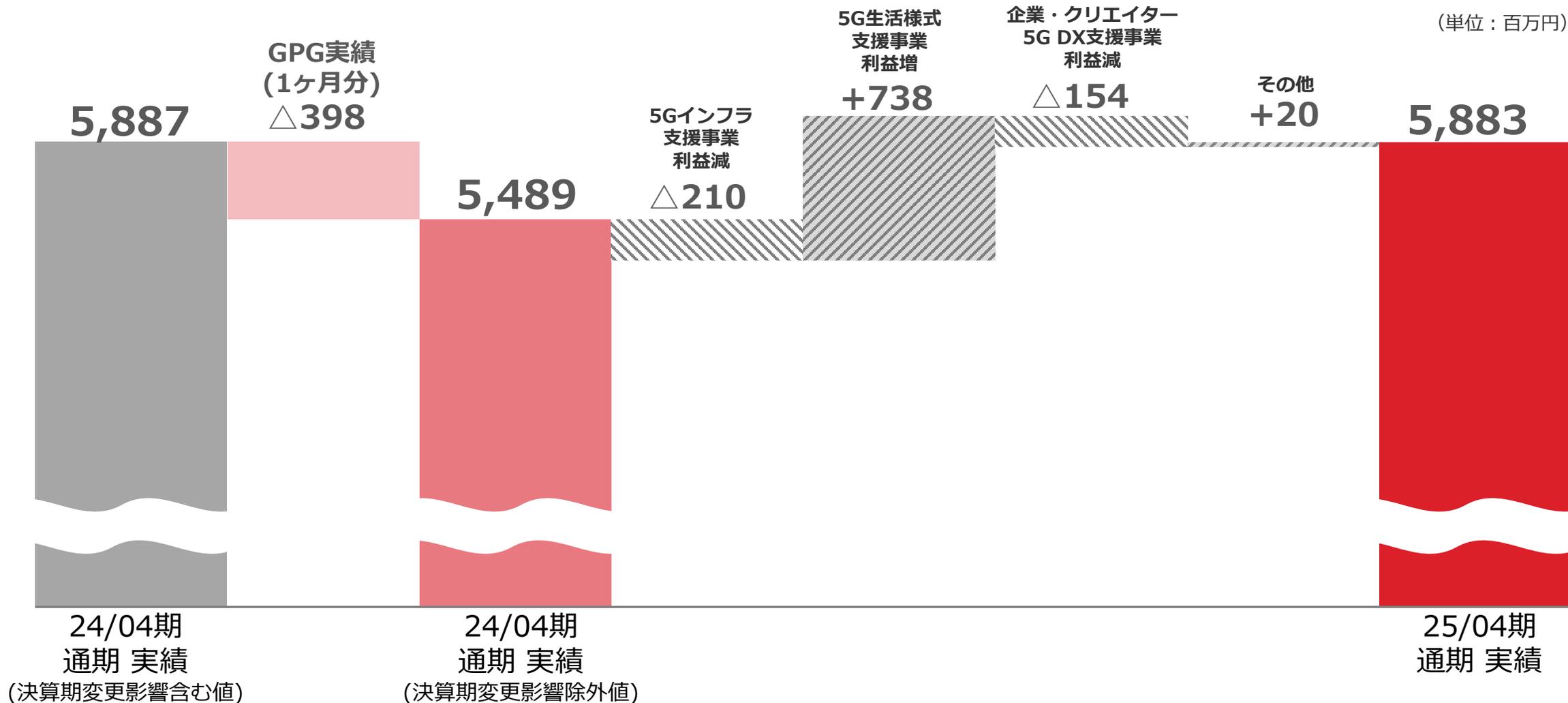
業績は堅調に推移

5G生活様式支援事業及び企業・クリエイター 5G DX支援事業を中心に全てのセグメントが堅調に推移（決算期変更影響除外値での前年同期比：7.3%増）

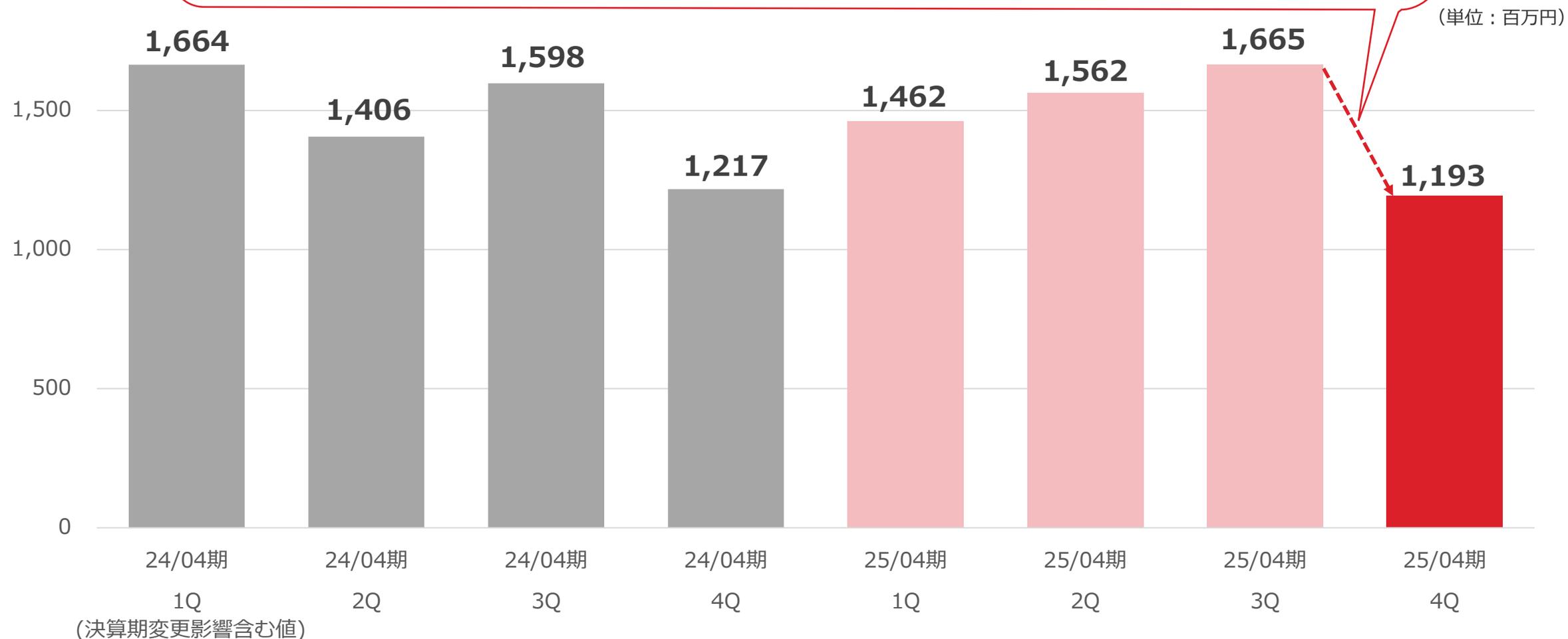
(単位：百万円)



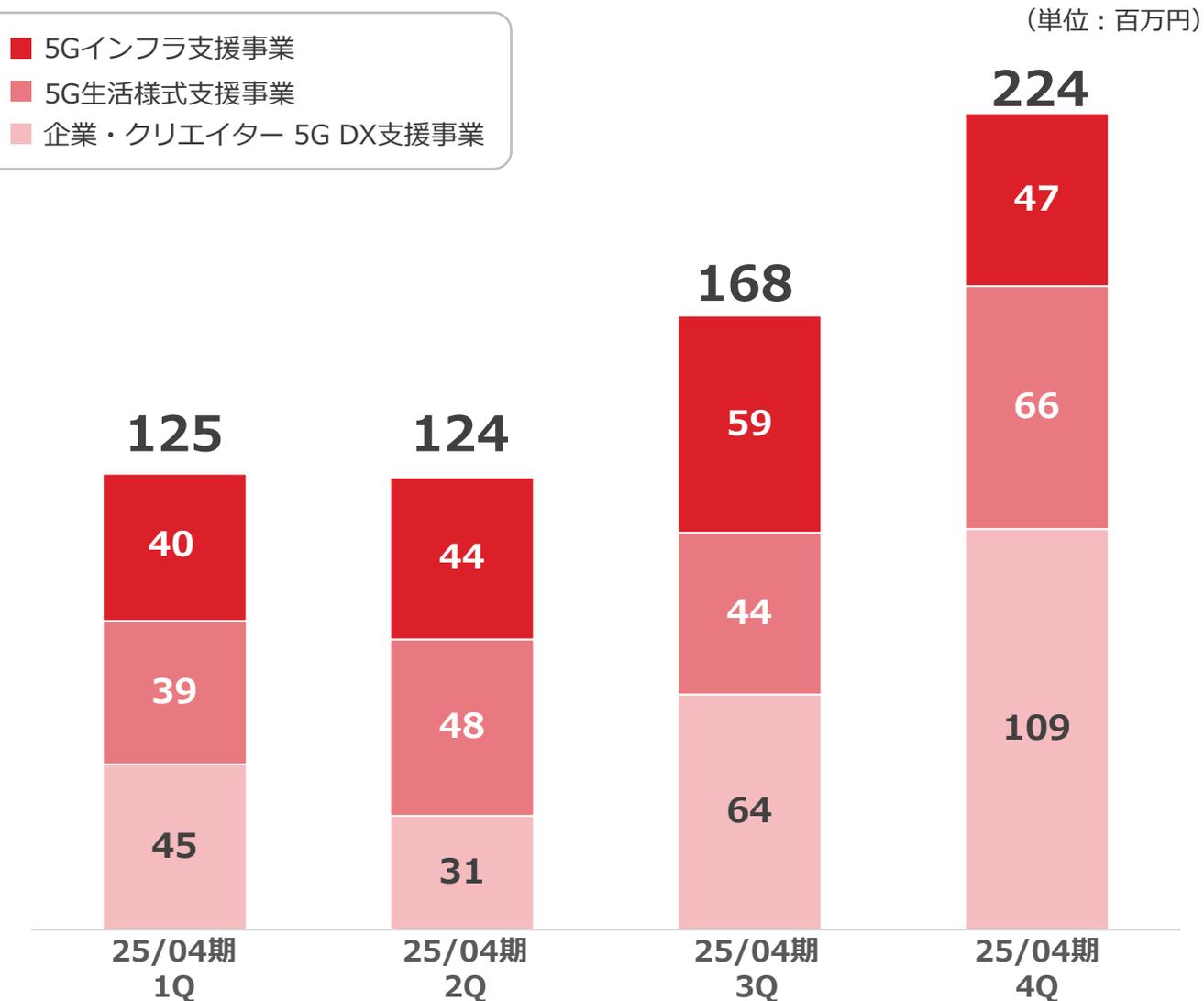
5Gインフラ支援事業、企業・クリエイター5G DX支援事業は減少するも、5G生活様式支援事業は堅調に推移（決算期変更影響除外値での前年同期比：7.2%増）



2025年4月期4Qにおいては、今後の事業拡大を企図した「新たな成長ドライバー」への投資を積極的に実施した他、棚卸資産評価損や各種引当金などの費用を計上



データセンター移設や「StandAlone」プラットフォームの多面展開、アフィリエイト事業等の海外展開、web3関連プロジェクトをはじめとした投資を実施



想定される新たな成長ドライバー例



毎日、発明する会社

ギガプライズとの共同領域、新B2Bプラットフォーム、Platform Maker サービス(web3、5G、IoT、AI)、DX、医療、IoT領域等



smartworks



独自web3サービスの展開
(コミュニティによるIEO検討含む)、
新型与信サービス等



全戸一括型回線提供+aによる社会問題
解決への挑戦

Full Speed



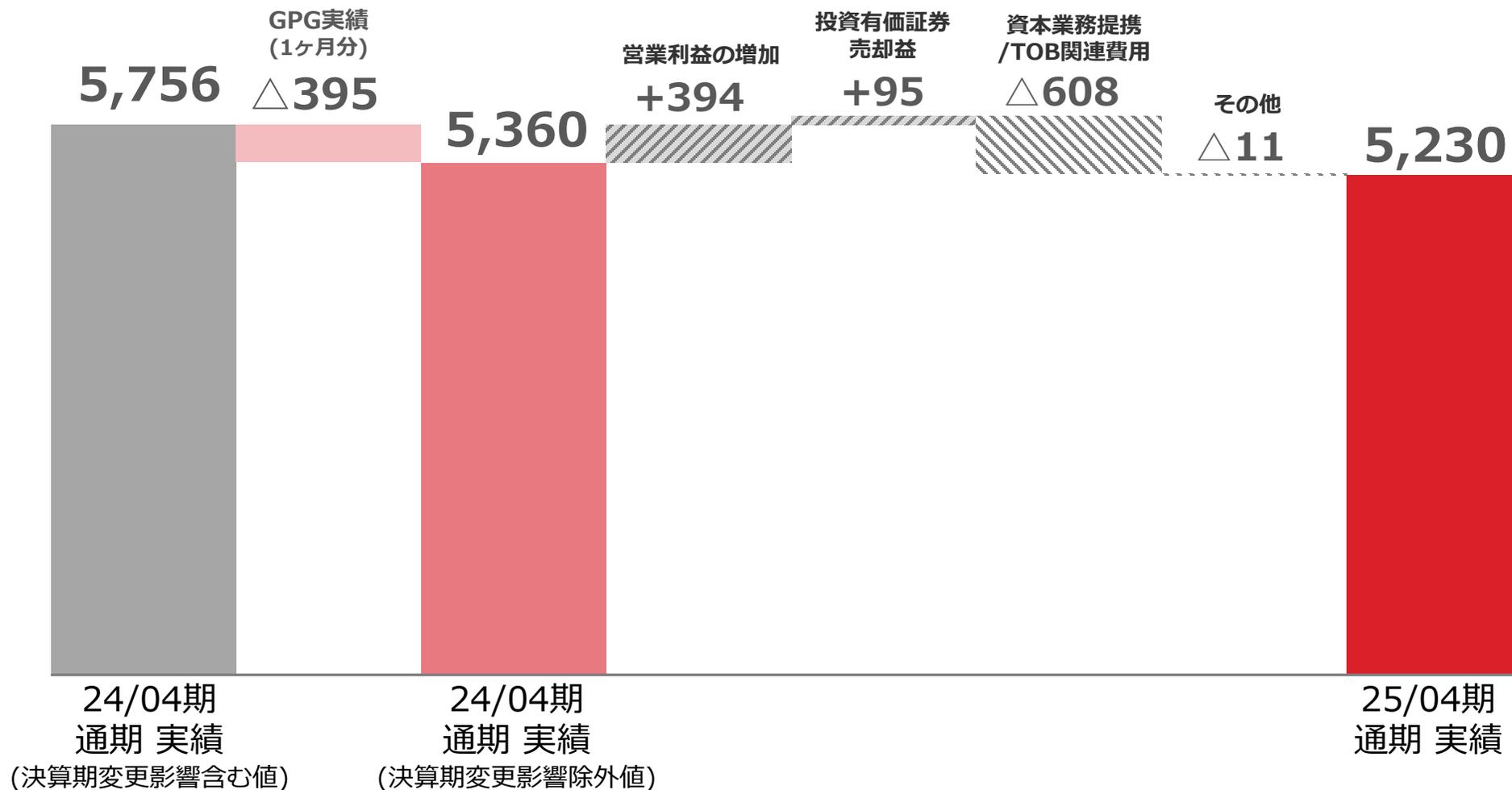
クリエイターDX事業拡大、アジアを中心とする海外展開



web3/AI技術実装、コアコンポーネント
を利用したアセンブリ

ソフトバンクとの資本業務提携及びギガプライズのTOB関連の営業外費用発生により経常利益は減少（決算期変更影響除外値での前年同期比：2.4%減）

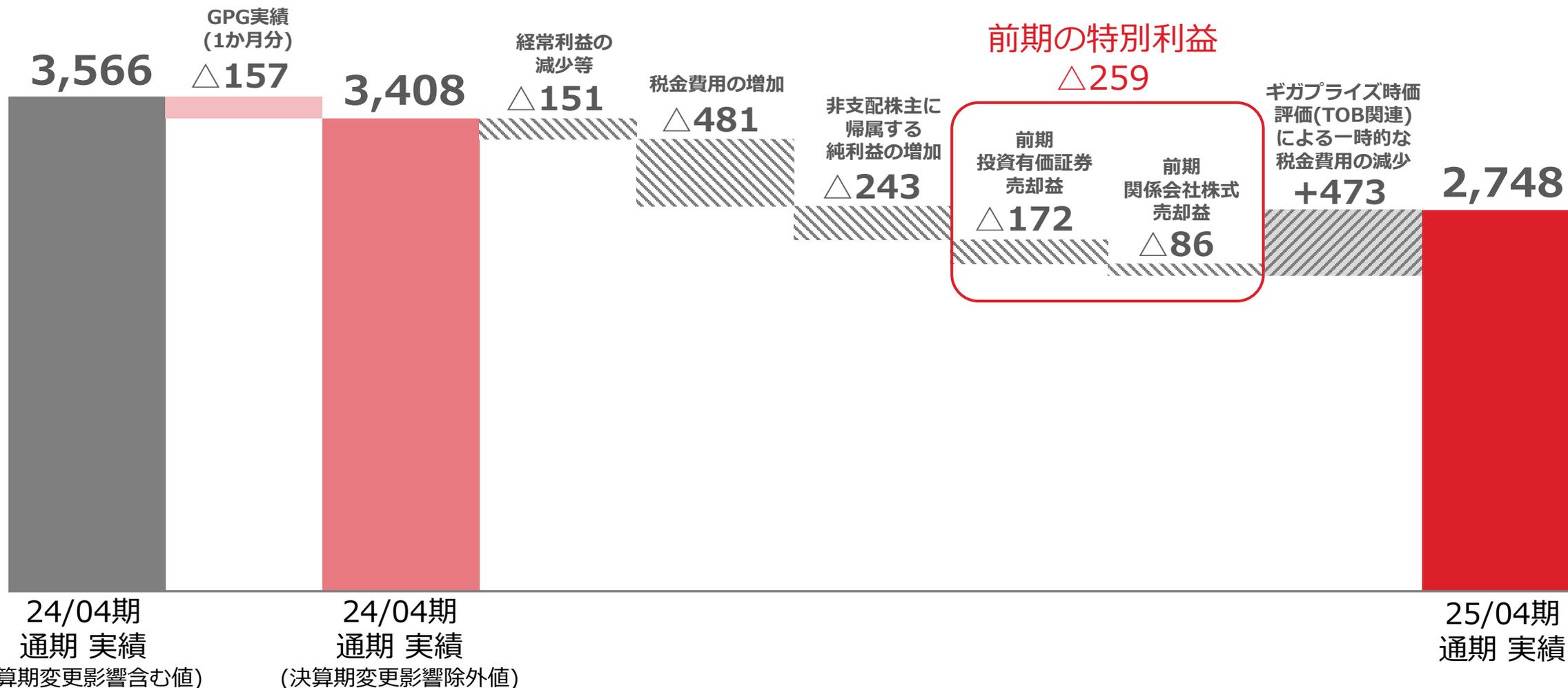
(単位：百万円)



前年同期比差異分析 親会社株主に帰属する当期純利益

経常利益の減少に加え、前期特別利益発生により親会社株主に帰属する当期純利益は減少（決算期変更影響除外値での前年同期比：19.4%減）

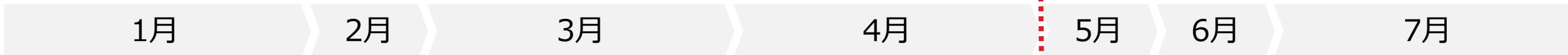
(単位：百万円)



資本業務提携及びTOB実行のタイムスケジュール

2025年4月期

2026年4月期



発表

1/31

- ソフトバンクとの資本業務提携及び第三者割当による自己株式の処分
- ギガプライズ株式に対する公開買付けの開始

発表

3/19

- ギガプライズ株式に対する公開買付け結果

発表

4/3

- ソフトバンクへの第三者割当による自己株式の処分完了
↳ 約20億円の資金を調達

4/18

ギガプライズ上場廃止

4/22

- 株式売渡請求によりギガプライズ株式の全部を取得
↳ 決済代金約13.3億円を未払金計上

4/30

- 子会社の優先株式発行により20億円を資金調達
↳ 議決権を持たない優先株 = BSの非支配株主持分

公開買付期間
2/3~3/18

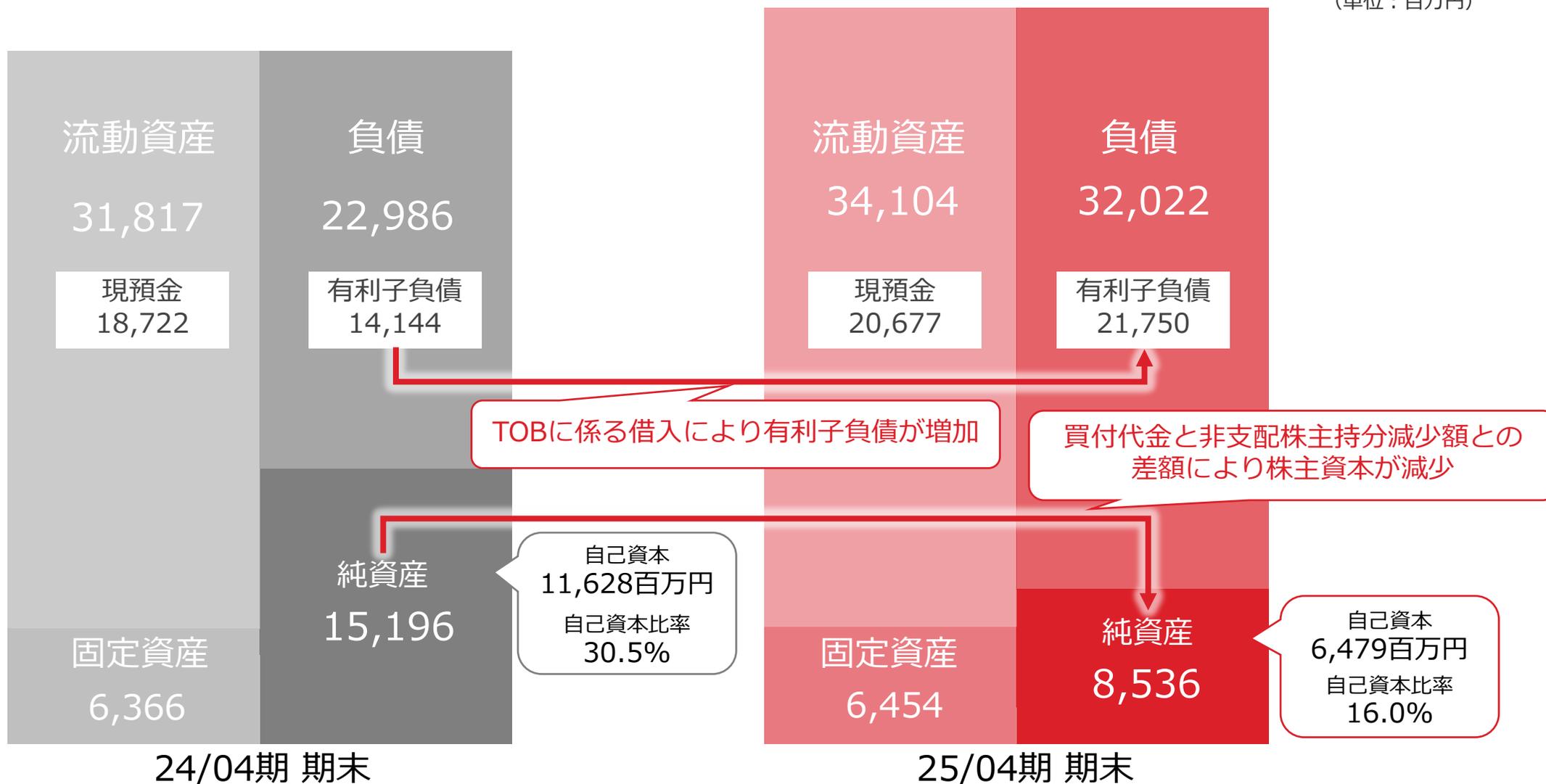
7月
予定

株式売渡請求の代金を
決済予定 (約13.3億円)



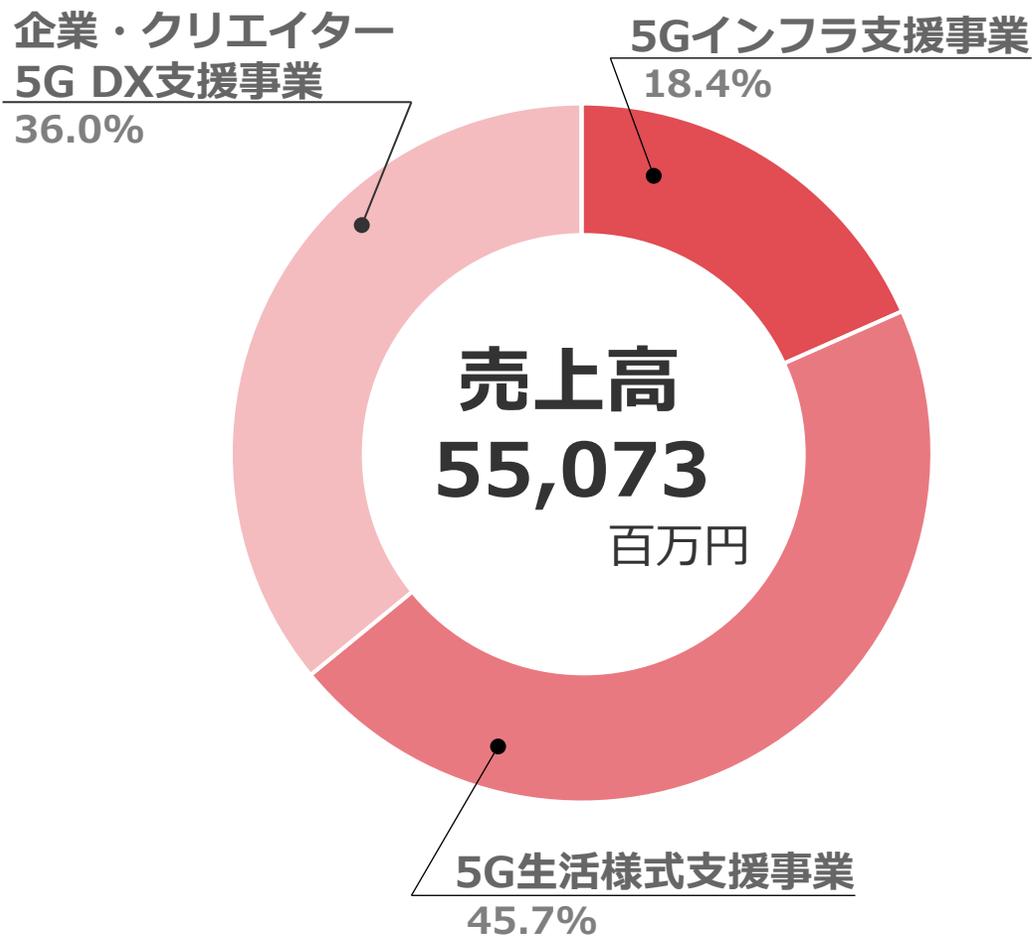
ギガプライズのTOBに係る借入金の増加に加え、のれん相当分（買付代金と非支配株主持分減少額との差額）の株主資本が減少したため、自己資本比率は一時的に16.0%へと減少

(単位：百万円)



2025年4月期 通期セグメント別業績

全セグメントにおいて、売上高は堅調に進捗し増収、セグメント損益は、5Gインフラ支援事業、企業・クリエイター5G DX支援事業で一部コスト増により減益、他は増益



売上高		セグメント損益※1	
5Gインフラ支援事業			
実績	10,567 百万円 YoY +6.4%	実績	1,405 百万円 YoY △13.0%
5G生活様式支援事業※2			
実績	26,307 百万円 YoY - (YoY +5.7%)	実績	3,545 百万円 YoY - (YoY +26.3%)
企業・クリエイター5G DX支援事業			
実績	20,699 百万円 YoY +7.4%	実績	954 百万円 YoY △14.0%

※1 セグメント区分の変更について
 これまで「5Gインフラ支援事業」、「5G生活様式支援事業」及び「企業・クリエイター5G DX支援事業」に区分していた一部の基礎研究費用について、社会実装段階となったことから「5G生活様式支援事業」に区分変更しております。なお、本説明資料における前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で作成しております。

※2 GPGの決算期変更の影響があったことから、対前年同期の増減率は記載しておりません。なお、括弧内は24年4月期通期の決算期変更影響除外値と比較した数値です。

【業績進捗】 5Gインフラ支援事業

SILK VISION 2020

SILK VISION 2024

SILK VISION 2027

SILK VISION 2030

インキュベーションゾーン
トランスフォーメーションゾーン

パフォーマンスゾーン

- 5G Infra Platform (MVNE、固定網、クラウド等)
- 5G Homestyle (集合住宅インターネット)
- インターネットマーケティング
- アフィリエイト

- Creator Maker (StandAlone)
- Bizmodel Maker (4.0)
- 5G Workstyle
- 5G Healthstyle
- 5G Carlifestyle

- 5G Lifestyle (TONE/DTI)
- 5G Homestyle

想定される新たな成長ドライバー例

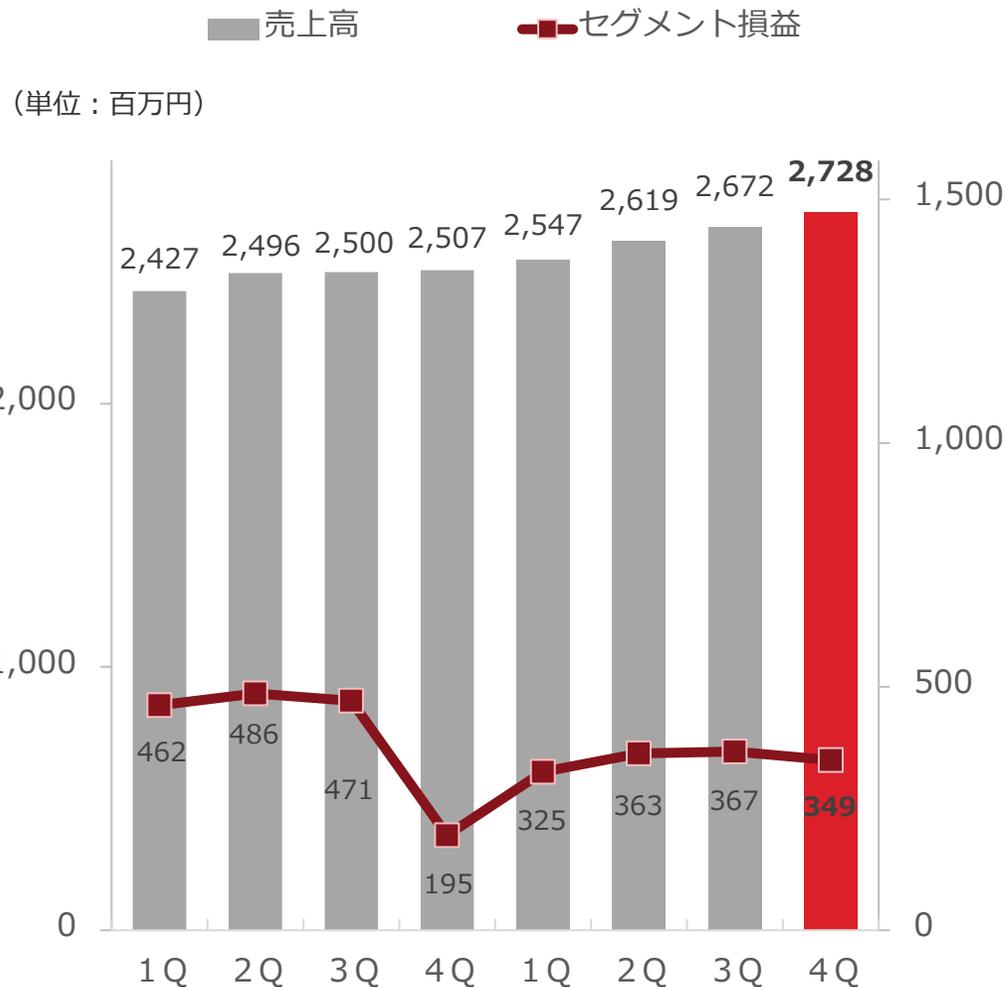
- freebit 毎日、発明する会社
ギガプライズとの共同領域、新B2Bプラットフォーム、Platform Maker サービス(web3、5G、IoT、AI)、DX、医療、IoT領域等
- TONE DTI
独自web3サービスの展開 (コミュニティによるIEO検討含む)、新型与信サービス等
- GIGA PRIZE
全戸一括型回線提供+dによる社会問題解決への挑戦
- Full Speed
クリエイターDX事業拡大、アジアを中心とする海外展開
- CRAID
web3/AI技術実装、コアコンポーネントを利用したアセンブリ

既存事業の成長

- freebit 毎日、発明する会社
MVNE (5G) 事業の市場拡大に沿った成長計画
- GIGA PRIZE
5G Homestyle (GPG) の3年間平均15万戸導入の維持
- Full Speed
インターネットマーケティング事業の生産性向上と利益改善

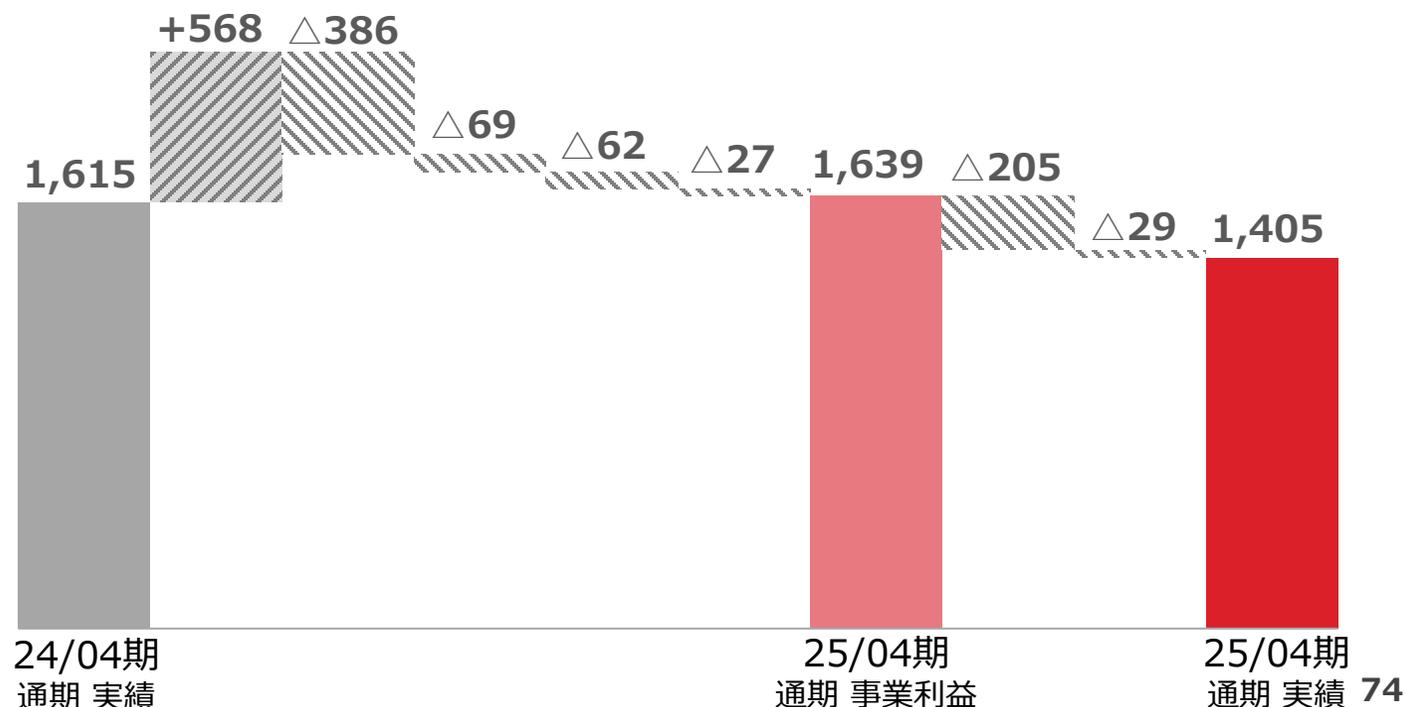
B2B2X(B/C)モバイルのサービス利用増はあったものの、通信品質向上の費用や一時費用の発生、共通費等の増により、前年同期比13.0%の利益減

売上高・セグメント損益



セグメント損益前年同期比差異分析

- +568 B2B2X(B/C)モバイル：サービス利用増による利益増 (単位：百万円)
- △386 B2B2X(B/C)モバイル：通信品質の向上に係る費用
- △69 B2B2X(B/C)モバイル：ネットワーク設備更改による一時費用
- △62 クラウドサービス事業：為替変動の影響等による仕入原価増など
- △27 B2B2X(B/C)固定網：サービス利用減による利益減 他
- △205 人材強化等による共通費増
- △29 全社費用等

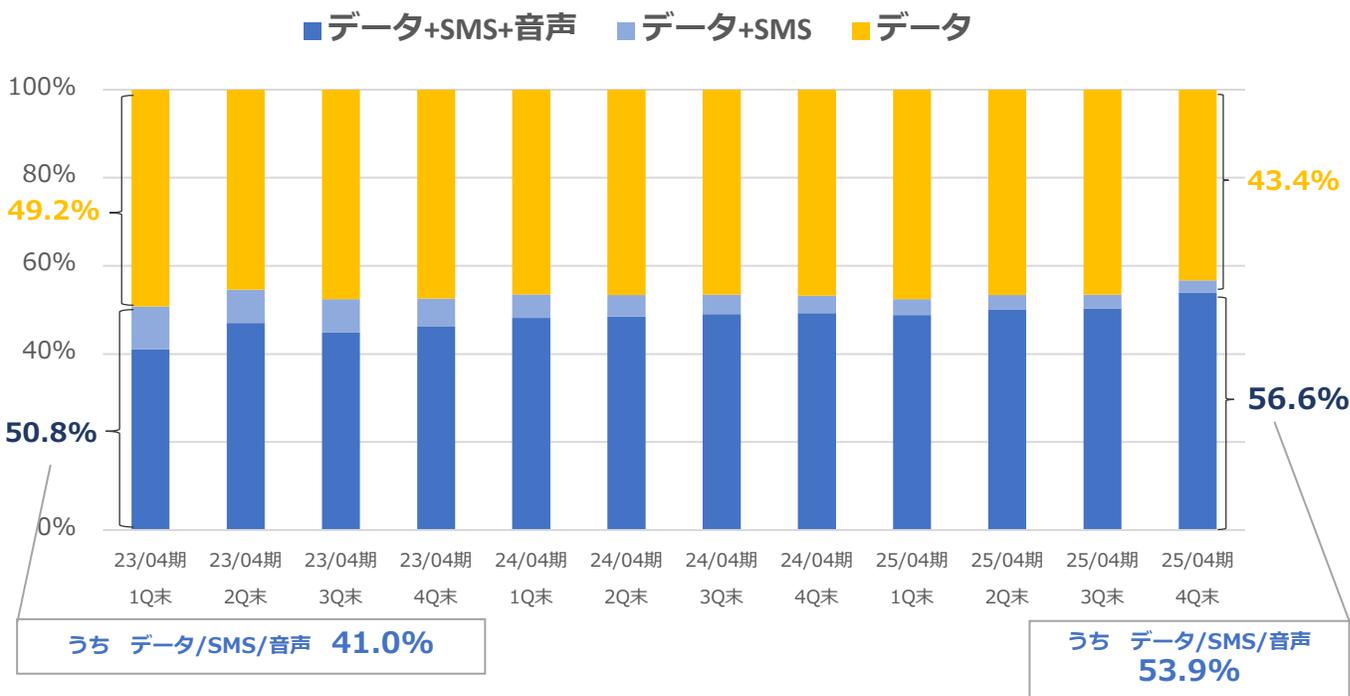


freebit MVNO Pack

回線、ネットワークインフラ、各種管理ツール、ユーザサポート、物流システム、SIM発行センターなどをパッケージ化し、MVNO事業者が自社ブランドのモバイル通信サービスを独自プランでエンドユーザーへの提供するための、MVNO支援サービス

■ 販売SIMの構成比推移

付加価値の高い「データ+SMS+音声」の販売数増加の傾向が継続し、売上高に貢献



freebit Business (法人向け直販)



固定IPアドレスを使って、外出先から簡単・高セキュリティに社内サーバーにアクセスできる「契約プロバイダ/通信環境」に依存しない、どこにでも持ち出し可能な固定IPアドレスサービス

■ 提供IP数の推移

2023年9月のサービスインから1,000社超の契約を獲得し、順調に提供数が増加



通称: フリーモ

プライベート用回線とビジネス用回線を1台の端末で利用可能にする法人向け5G対応SIM「freebit mobile Biz」の提供を開始

【業績進捗】 5G生活様式支援事業

SILK VISION 2020

SILK VISION 2024

SILK VISION 2027

SILK VISION 2030

インキュベーションゾーン

トランスフォーメーションゾーン

パフォーマンスゾーン



5G Infra Platform (MVNE、固定網、クラウド等)



5G Homestyle (集合住宅インターネット)



インターネットマーケティング



アフィリエイト

Creator Maker (StandAlone)
Bizmodel Maker (4.0)
5G Workstyle
5G Healthstyle
5G Carlifestyle

5G Lifestyle (TONE/DTI)
5G Homestyle

想定される新たな成長ドライバー例



ギガプライズとの共同領域、新B2Bプラットフォーム、Platform Maker サービス(web3、5G、IoT、AI)、DX、医療、IoT領域等

独自web3サービスの展開 (コミュニティによるIEO検討含む)、新型与信サービス等

全戸一括型回線提供+dによる社会問題解決への挑戦

クリエイターDX事業拡大、アジアを中心とする海外展開

web3/AI技術実装、コアコンポーネントを利用したアセンブリ

既存事業の成長



MVNE (5G) 事業の市場拡大に沿った成長計画

5G Homestyle (GPG) の3年間平均15万戸導入の維持

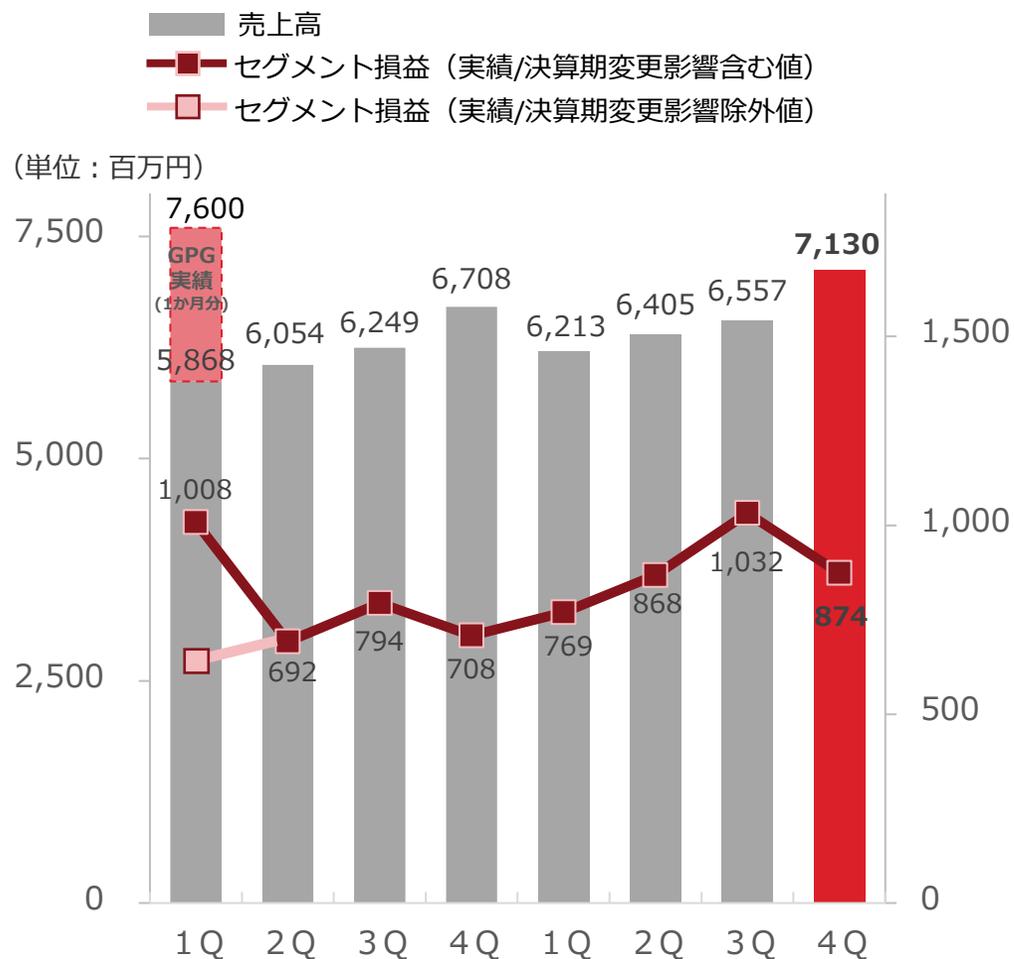
アフィリエイト事業の継続成長

Full Speed

インターネットマーケティング事業の生産性向上と利益改善

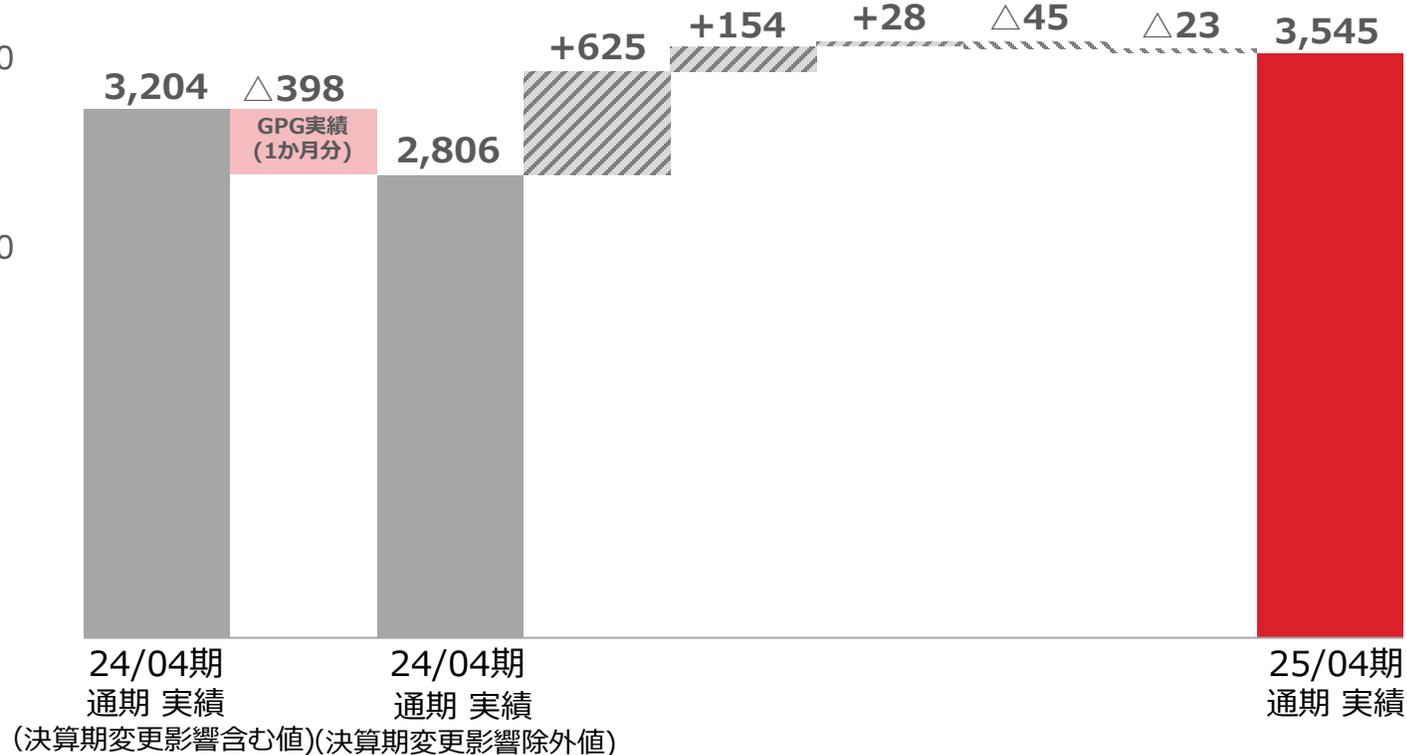
5G Homestyleの順調な推移及びコストコントロール等により、決算期変更影響除外値での前年同期比26.3%の利益増

売上高・セグメント損益



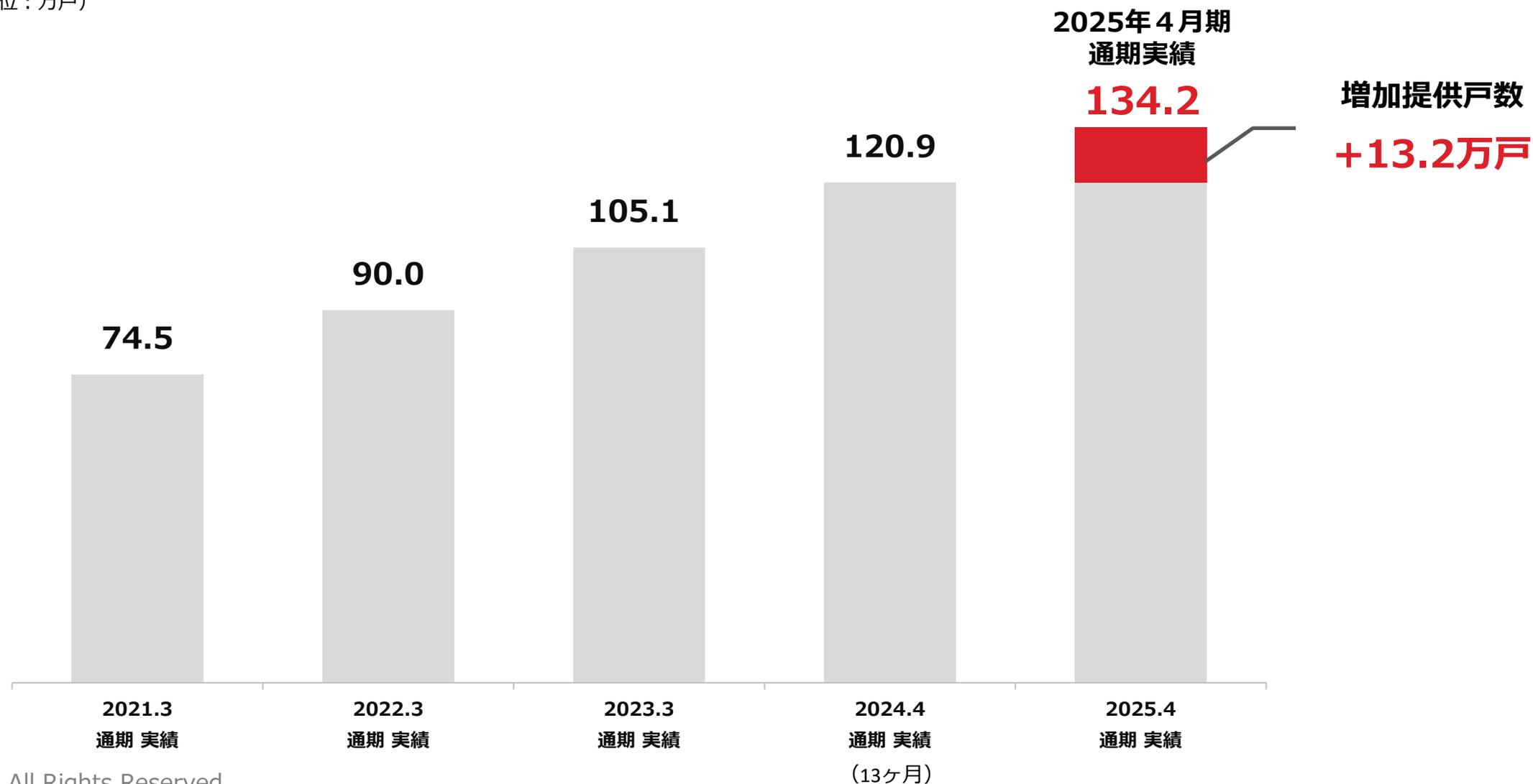
セグメント損益前年同期比差異分析

- +625** 5G Homestyle (GPG) の売上増による利益増 (単位：百万円)
- +154** web 3、5G Healthstyle領域、データ連携プロジェクトに係る費用減
- +28** TONE事業の獲得コストコントロール等による利益改善
- △45** TOB実施会社設立及び運営費用
- △23** 5G Lifestyle (DTI) の固定網サービス利用減による利益減等

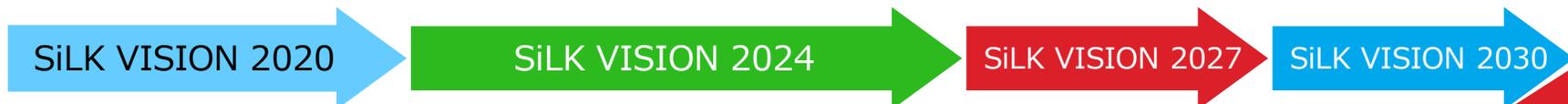


5G Homestyle (GPG) の重要指標である集合住宅向けISPサービスの提供戸数は前期末 (120.9万戸) 比で、13.2万戸増の累計134.2万戸で着地

(単位: 万戸)



【業績進捗】 企業・クリエイター5G DX支援事業



Creator Maker (StandAlone)
Bizmodel Maker (4.0)
5G Workstyle
5G Healthstyle
5G Carlifestyle

5G Lifestyle (TONE/DTI)
5G Homestyle

パフォーマンスゾーン

- 5G Infra Platform (MVNE、固定網、クラウド等)
- 5G Homestyle (集合住宅インターネット)
- インターネットマーケティング
- アフィリエイト

想定される新たな成長ドライバー例

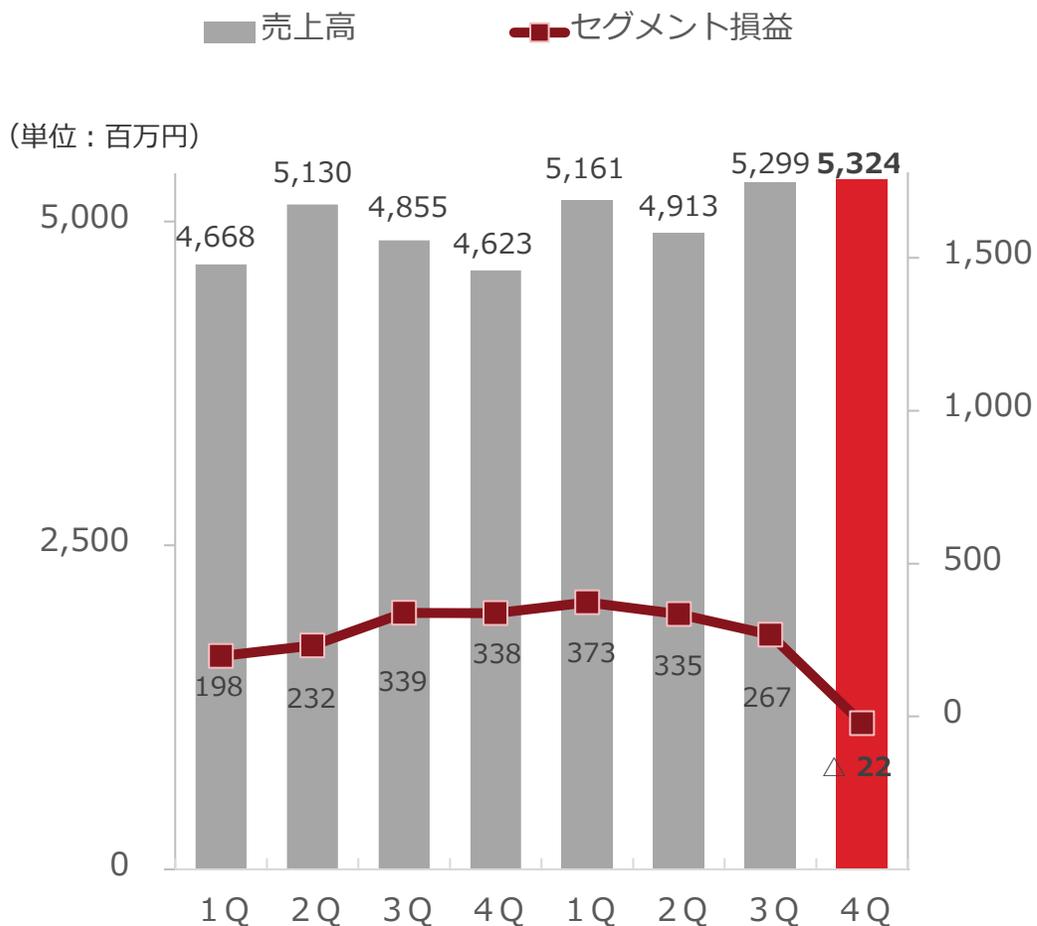
- freebit 毎日、発明する会社: ギガプライズとの共同領域、新B2Bプラットフォーム、Platform Maker サービス(web3、5G、IoT、AI)、DX、医療、IoT領域等
- TONE DTI: 独自web3サービスの展開 (コミュニティによるIEO検討含む)、新型与信サービス等
- GIGA PRIZE: 全戸一括型回線提供+dによる社会問題解決への挑戦
- Full Speed** FORIT: クリエイターDX事業拡大、アジアを中心とする海外展開
- CRAID: web3/AI技術実装、コアコンポーネントを利用したアセンブリ

既存事業の成長

- freebit 毎日、発明する会社: MVNE (5G) 事業の市場拡大に沿った成長計画
- GIGA PRIZE: 5G Homestyle (GPG) の3年間平均15万戸導入の維持
- FORIT: アフィリエイト事業の継続成長
- Full Speed**: インターネットマーケティング事業の生産性向上と利益改善

アフィリエイトを中心とした海外事業等は堅調に推移するも、2026年4月期に向けた先行投資に係る費用増により、前年同期比14.0%の利益減

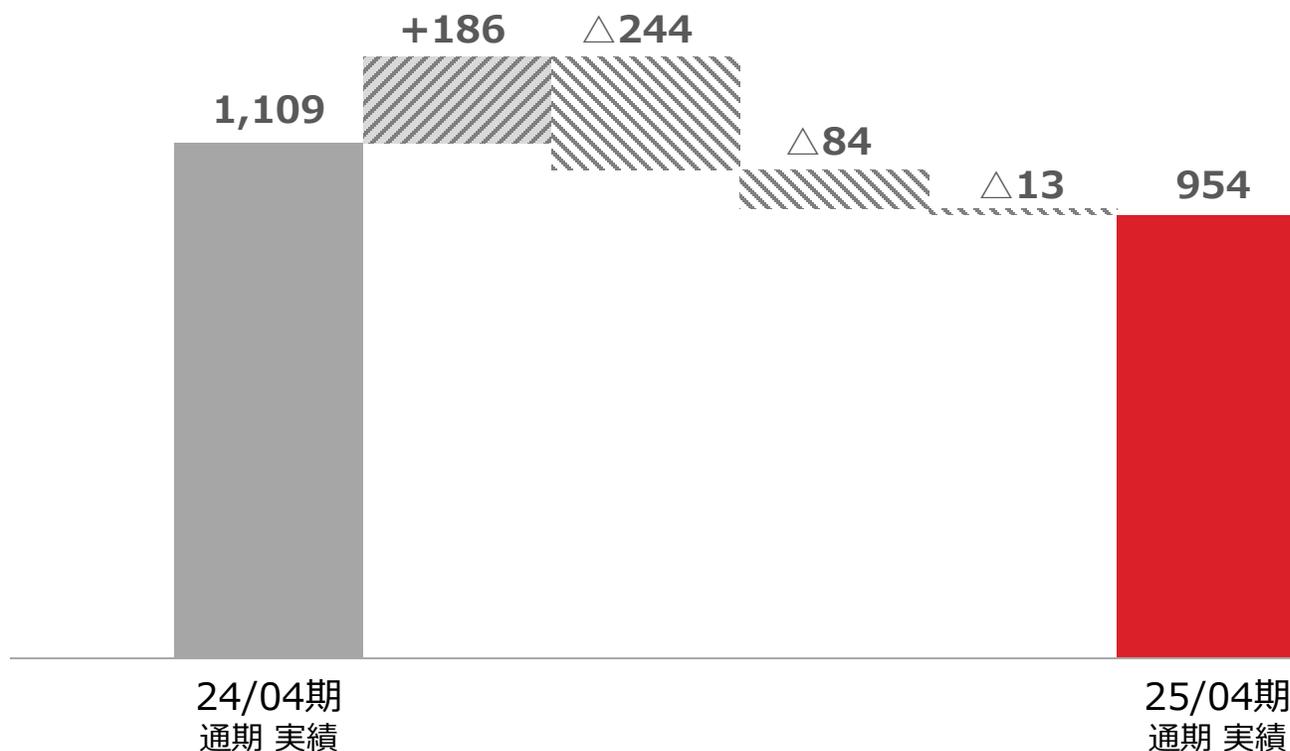
売上高・セグメント損益



セグメント損益前年同期比差異分析

(単位：百万円)

- +186 アフィリエイトを中心とした海外事業等での売上増による利益増
- △244 「StandAlone」の多面展開及びEC事業の先行投資による費用増
- △84 インターネットマーケティング事業での商品構成の変化による利益減
- △13 その他



StandAloneで新規アーティストのサービス展開が進捗 5G/web3時代におけるファンコミュニティ形成の拡大を目指す

■ 2025年4月期にリリースしたStandAlone一覧 (リリース日)



山本 舞香
Mk.ZeRo.
(2024.7.11)



柘太朗
TOTARO
(2024.7.22)



渡辺 碧斗
BLUE
(2024.8.28)



田口 純平
J'z
(2024.11.5)



緑川 光
Snow Crystal
(2025.1.25)



上白石 萌歌
choco moka
(2025.2.28)



岡本 玲
おかもんち
(2025.3.26)

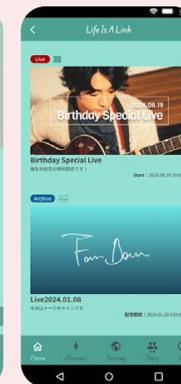


宮本 茉由
mayucy's
(2025.4.24)



芹澤 優
SERIKO LOVE CLUB
(2025.4.25)

グローバルクリエイター支援 /web3



DEAN FUJIKOKA
FamBam
(2024.9.24)

- web3技術などを含めたITプラットフォームの提供/開発で全面支援するための提携として、**Dean Fujioka (ディーン・フジオカ) 氏**のファンコミュニティ「**FamBam**」において、「世界中のファンと直接つながる」ことを目指しアプリをリリース
- 今後はweb3型の相互貢献的な仕組みやAI技術により多様な個人のつながりをサポートすると同時にweb3技術やBlockchain技術が「信用」を与え自律的に発展していく仕組みを展開していく

2026年4月期 通期連結業績予想

単位：百万円

Transformation Term

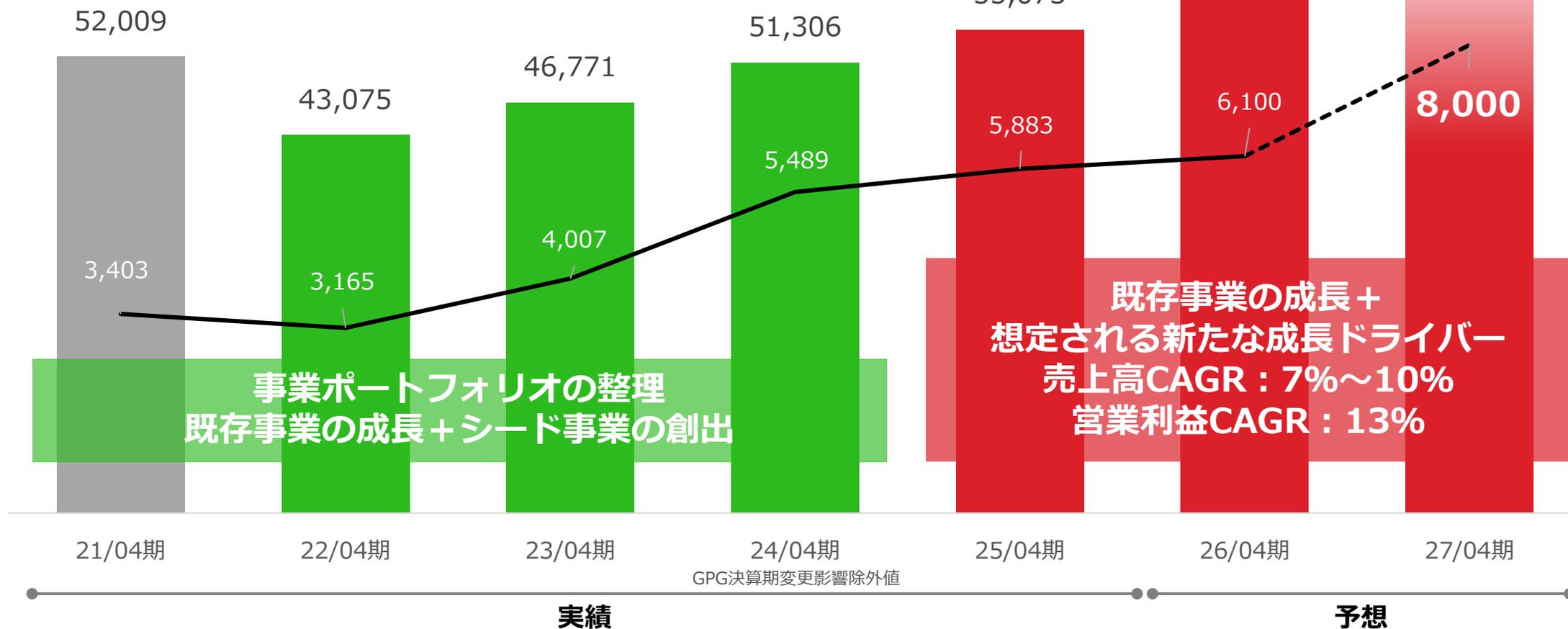
SiLK VISION 2024

SiLK VISION 2027

■ 売上高
— 営業利益

■ 売上高
— 営業利益

63,000~70,000

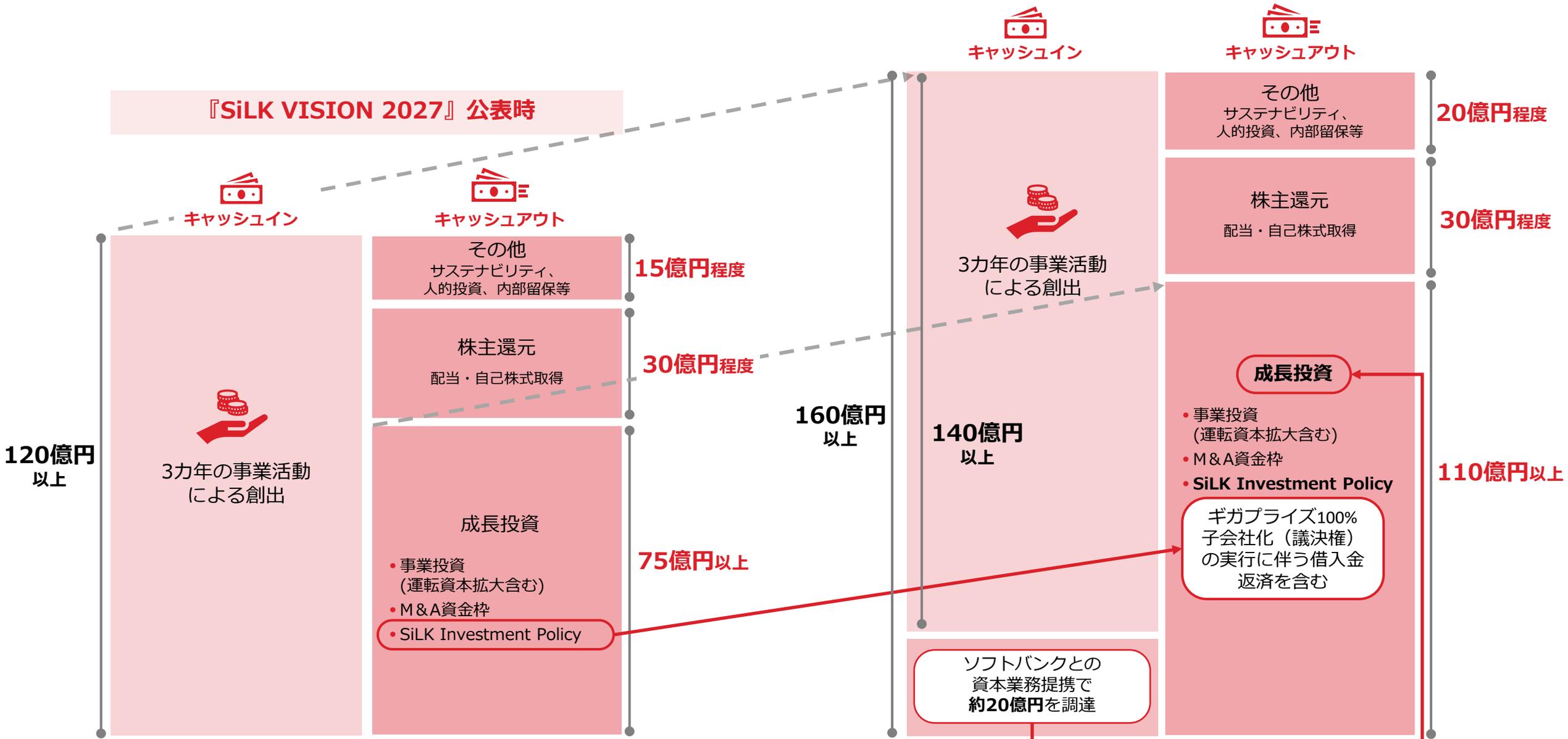


GPG決算期変更影響除外値

(単位：百万円)	25年04月期	26年04月期	
	実績	業績予想	増減率
売上高	55,073	60,000	+8.9%
営業利益	5,883	6,100	+3.7%
経常利益	5,230	5,770	+10.3%
親会社株主に帰属 する当期純利益	2,748	3,500	+27.3%

- 売上高 : 年平均成長率 (CAGR) 7%~10%の指標に基づき、2026年4月期は前年比8.9%増の継続的な成長を図る
- 営業利益 : 『SiLK VISION 2027』最終年度の目標達成に向けた成長投資及び事業のリファクタリングを積極的に実施する
※ギガプライズ100%子会社化 (議決権) に伴う、のれん及びのれん償却の発生はなし
- ソフトバンクとの資本業務提携及びギガプライズの100%子会社化 (議決権) を機に、グループ一体での経営体制、共同調達体制、共同セールス体制、共同技術/サービス開発体制といった事業構造の抜本的な改革を徹底的に行い、シナジー効果を発揮する

キャピタルアロケーションのアップデート

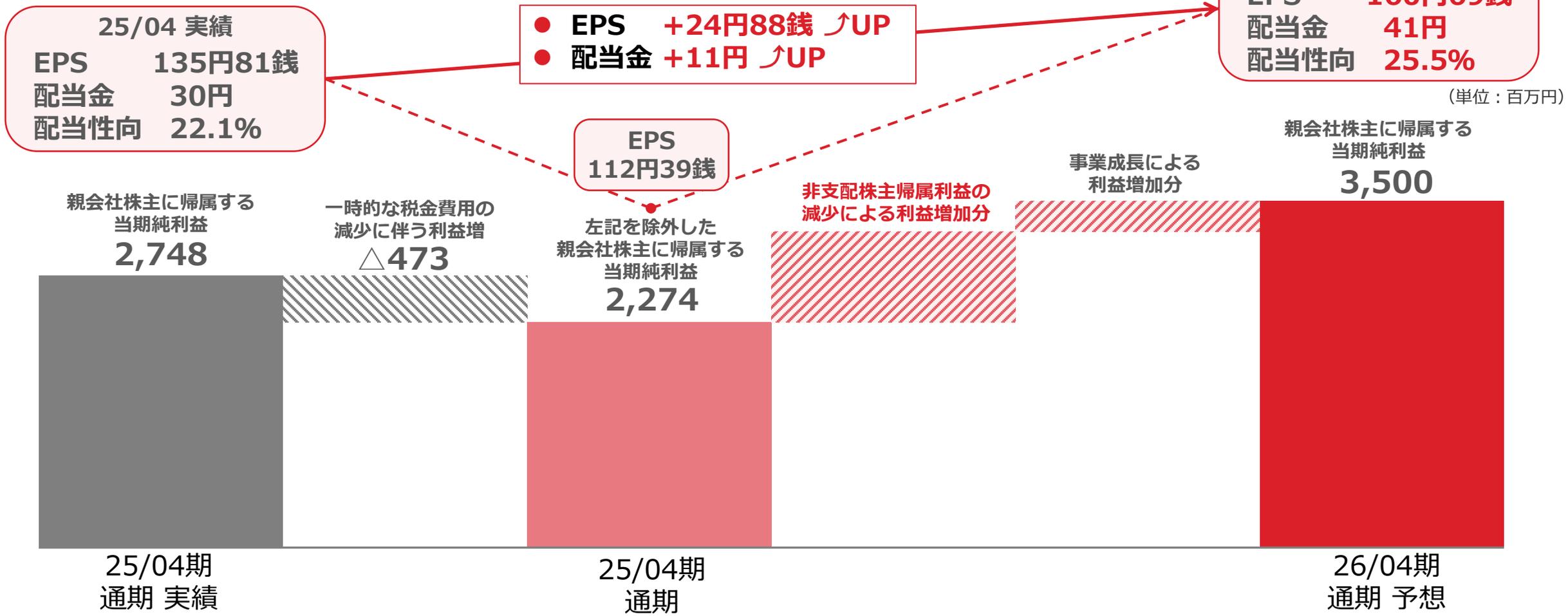


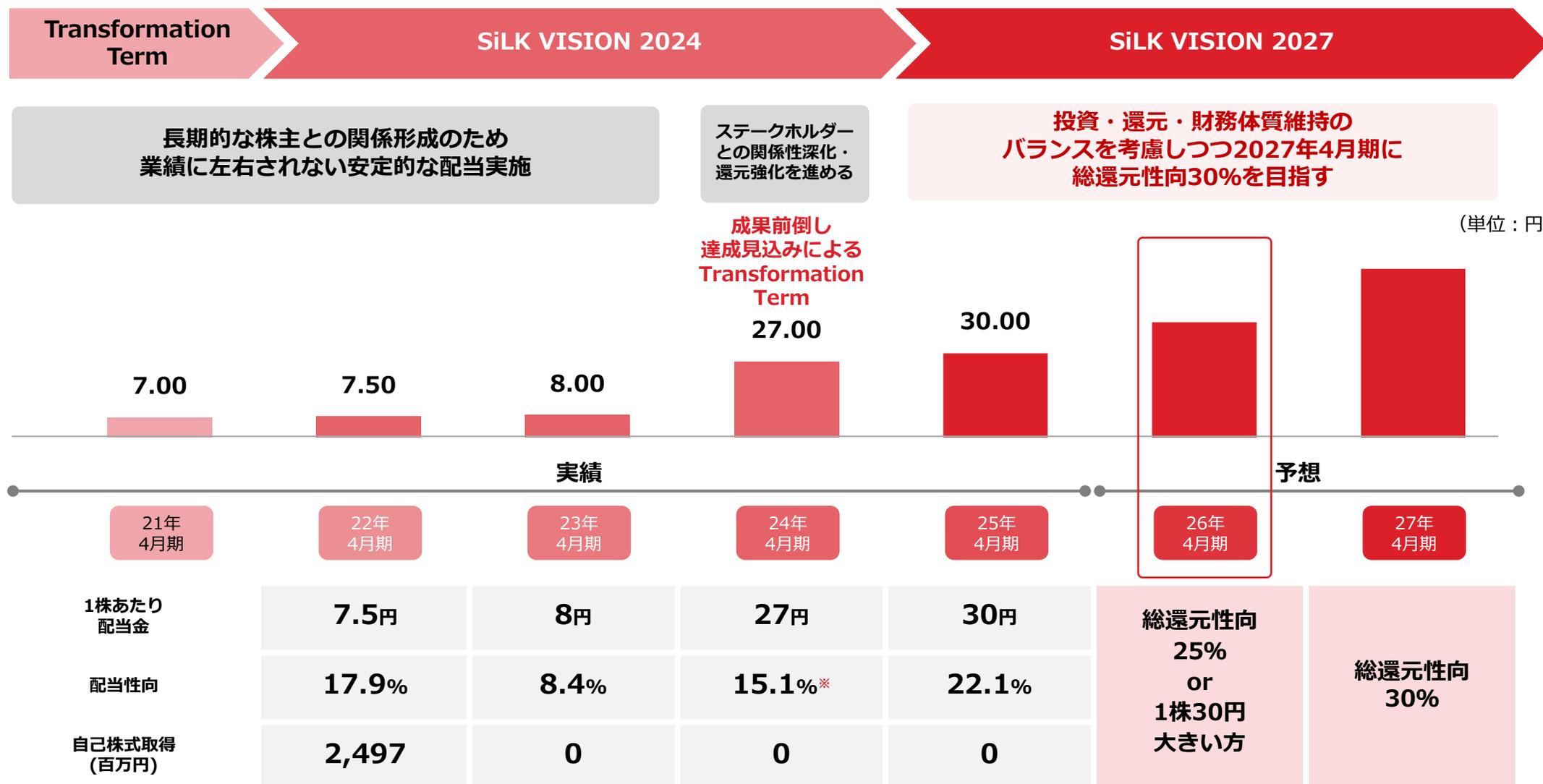
配当による還元方針

ギガプライズ100%子会社化（議決権）によるインパクト

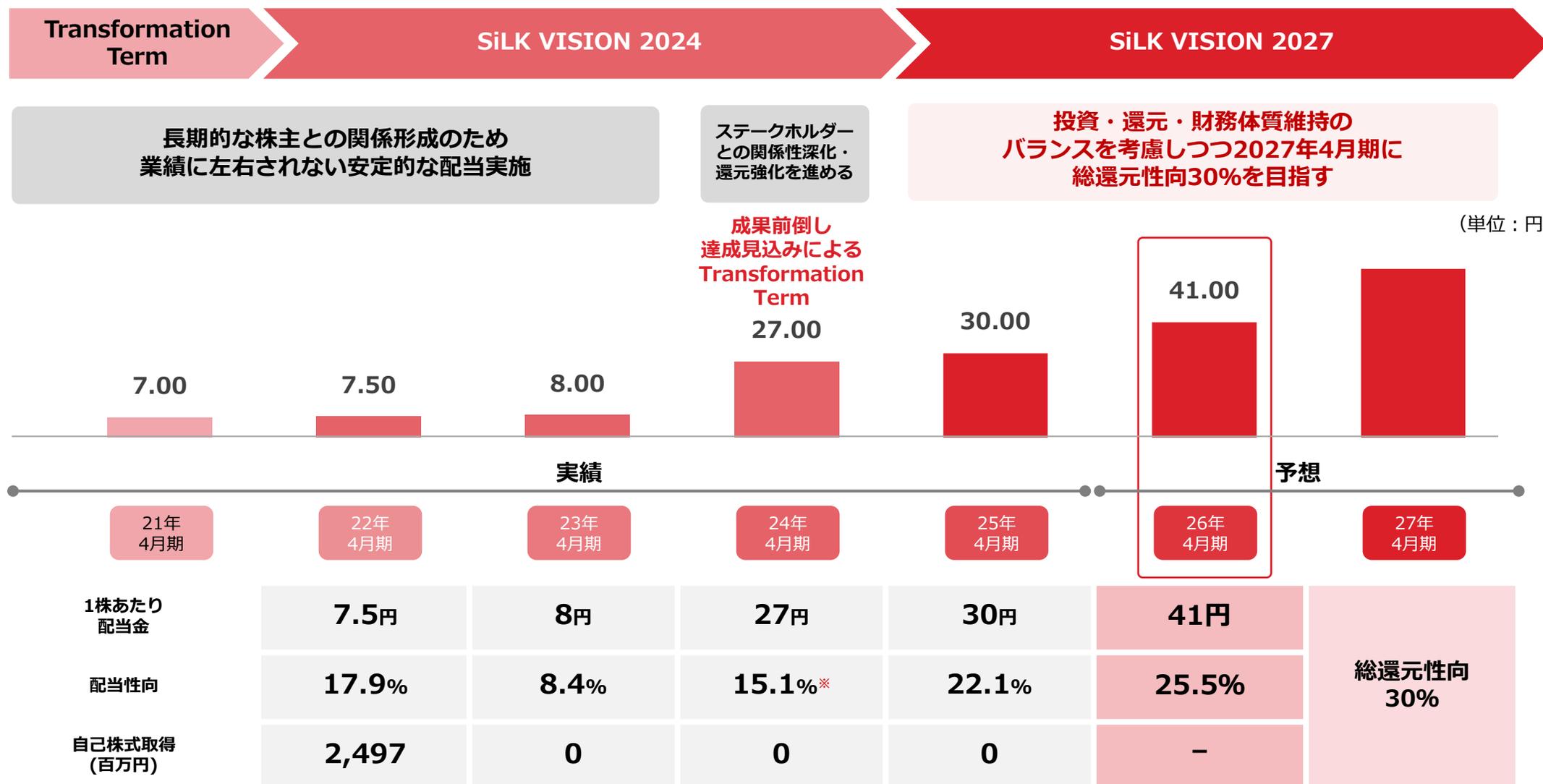
- 親会社株主に帰属する当期純利益が大幅増 = EPS（1株当たり当期純利益）も大幅増
- 『SiLK VISION 2027』で掲げた配当方針を予定通り実行し、EPSの大幅増に伴って配当金額も大きく増加

ギガプライズ100%子会社化（議決権）の効果が業績・株主還元面において顕在化





* ギガプライズグループの決算期変更による影響を除いた値：15.8%



* ギガプライズグループの決算期変更による影響を除いた値：15.8%

6. Appendix

会社概要

会社名	フリービット株式会社 (FreeBit Co., Ltd.)
本社所在地	東京都渋谷区円山町3-6 E・スペースタワー
代表者	代表取締役社長CEO兼CTO 石田 宏樹
設立	2000年5月1日
資本金	45億14百万円
従業員数	連結：873名／単体：255名 (2025年4月期)
連結子会社	連結子会社25社／持分法適用関連会社1社
連結売上高	550億73百万円 (2025年4月期)
連結営業利益	58億83百万円 (2025年4月期)
発行済株式総数	23,414,000株
上場市場	東証プライム市場 (コード 3843)

沿革

2000年 5月	設立
2007年 3月	東証マザーズ上場
2007年 8月	連結子会社化：(株)ドリーム・トレイン・インターネット<以下、DTI>
2009年 3月	連結子会社化：(株)ギガプライズ
2010年 8月	連結子会社化：(株)フルスピード
2015年 1月	MVNO事業子会社設立：フリービットモバイル(株) (現DTIが事業承継)
2016年 7月	東証第一部市場変更
2019年 7月	業務提携契約締結：アルプスアルパイン(株)
2022年 4月	東証プライム市場へ移行
2022年 11月	完全子会社化：(株)フルスピード
2023年 3月	資本業務提携契約締結：アルプスアルパイン(株)
2025年 1月	資本業務提携契約締結：ソフトバンク(株)
2025年 4月	100%子会社化 (議決権)：(株)ギガプライズ



毎日、発明する会社

フリービット株式会社   

ISP支援サービス、MVNE、クラウドサービス、
web3関連プラットフォーム

<https://freebit.com/>

Full Speed

株式会社フルスピード 

運用型広告サービス、インターネットマーケティング事業、
クリエイター向け支援プラットフォーム
<http://www.fullspeed.co.jp/>



FOR IT

株式会社フォーイット 

アフィリエイト広告サービス
<https://www.for-it.co.jp/>



株式会社クライド 

広告統合マネージメントプラットフォーム提供サービス、
スマートフォン向けアドネットワークサービス
<https://www.craid-inc.com/>



株式会社ジョブロード 

東南アジア諸国の外国人材の日本語教育、
就職支援・転職支援など人材サービス
<https://jobroad.co.jp/>



Rita株式会社 

OtoO動画広告プラットフォーム、
CPI/CPEネットワークの開発・運用
<https://rita-inc.co.jp/>



株式会社ギガプライズ 

集合住宅向けインターネット関連サービス
<https://www.gigaprize.co.jp/>



株式会社ソフト・ボランチ 

不動産管理ソフト
<http://s-volante.co.jp/>



株式会社ギガテック 

マンションインターネット工事施工サービス
<https://www.giga-tech.co.jp/>



株式会社ドリーム・トレイン・インターネット 

個人向けインターネット関連サービス
<https://www.dti.co.jp/>



株式会社ベッコアメ・インターネット 

データセンター関連サービス
<https://www.bekkoame.co.jp/>



フリービットスマートワークス株式会社 

コールセンターの受託
<https://freebit.com/freebit-smartworks/>



5Gインフラ支援事業

5G

eSIM

AI

Blockchain

により、膨大なヒトとモノが安心・安価につながるインフラプラットフォームを提供

→ 「Free ISP's ISP」から始まった free you a bit

スタート

日本のインターネットユーザー層の拡大を目指し「Free ISP's ISP」(無料ISPのためのISP) というコンセプトの事業からスタートしたフリービット

その後

高品質でセキュアな高速通信、先進的ネットワーク技術を駆使した新サービスを次々と展開

現在

5Gインフラ支援事業では、MVNO事業への参入支援サービス、ISP向けの事業支援サービスに加え、様々な事業法人がクラウドやIoT等の導入を行うための支援サービスを推進

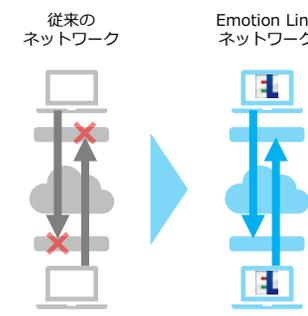
Highlight Technology

独自技術【Emotion Link】

- Emotion Linkは「OverLay Internet (既存のインターネットの上に仮想的なインターネットを構築する)」により、通信の到達性や安全性を柔軟に確保することができる、安全・安心な通信を実現するネットワーク・ソリューション
- ネットワークの実現に必要な機器、端末同士の安全な双方向通信、ファイアウォールやNATを越えてのダイレクト・アクセスを実現



OverLay Internetであらゆる機器の安全・安心な通信を実現



NATやファイアウォールなどのネットワーク障壁を越えた通信を実現



Emotion Linkでは、顧客の様々なニーズにお応えするため、多様な機器のネットワーク化を可能にする豊富なクライアントバリエーションを用意しています

- 5G時代に対応するための次世代ネットワークやデータセンターを構築し、クラウド基盤を活かしたサービス提供の強化や5G、eSIM (組み込み型のSIM) を活用したサービスも展開するとともに、それらをはじめとした事業リソースを組み合わせたサービスも拡大していく
- 国内産業向け5G関連市場は2,106億円、IoT市場は10.2兆円※という巨大市場の創出が見込まれている
- その市場を視野に入れ、安定かつ安心・安全な通信インフラサービスの継続的な提供を行いつつ、5G時代に対応する次世代ネットワークやデータセンターを構築し、5GやeSIMを活用した新サービスの展開を目指す



主要サービス紹介



概要
MVNO事業展開をサポートするMVNE事業

主な提供ソリューション

MVNO事業者を支援するMVNEサービスを提供
MNO (NTTドコモ) とMVNO事業者の間に入り、MVNO事業の立ち上げ・運用のサポート、コンサルティングを行い、MVNO事業の円滑な展開をサポート

サービスの特徴

- 専任コンサルタント制
- 豊富なラインナップで組合せは無限大
- 低コストで実現



ISP事業を
全方位バックアップ

ISP事業者に対し、プロバイダーアウトソーシングサービスを提供。インターネット接続、大容量メールなど基本サービスに加え、オンラインストレージ・クラウドプラットフォーム・モバイル接続といった周辺サービスまで総合的にバックアップ

- YourNet ISP アウトソーシングサービス
- M-Plus! VPN
- ISP in a Cloud



高セキュリティな
ハイブリッドクラウド

汎用プランからオーダーメイドのサーバー構築まで、幅広いニーズに対応可能なホスティングサービスを提供
次世代ファイアウォール「FortiGate」と、実績と信頼高い仮想化ソフトウェア「VMware」を組み込んだセキュアで安定性に優れたクラウド

- freebit cloud VDC
- freebit cloud security SIM
- freebit cloud IoT Platform



5G生活様式支援事業 ①

「安心安全な生活」「健康」「働き方」「住まい」等の「コト」市場の創造を支援する事業プラットフォームを提供

▶ 5G Lifestyle (TONE/DTI)

個人をメインターゲットとしたスマートフォン等を利用したモバイル通信サービスや固定回線によるインターネット関連サービスの提供

トーンモバイル

▷フリービットグループの有する技術のShowroomとしての位置付けも担当

トーンモバイルは

- 子供たちが初めて使うスマホはどうあるべきか
- シニア世代が使うスマホはどうあるべきかを考え、テクノロジーによってできること、スマホを使うことへの不安やストレス、抵抗感を軽減し、安心・安全に使える「やさしいスマホ」を提供



Highlight Technology

フリービットグループの技術を集結させた「トーンモバイル」は「TONE IN」戦略を展開



子どもにスマホを持たせるのが不安

TONEファミリー



夜中もスマホが心配

夜使えないスマホ
(22時-6時利用できない)



Webは危険

あんしんインターネット



スマホの利用が不安

置くだけサポート

やさしいスマホへ。
TONE



自撮り被害防止

TONEカメラ



店舗が近くにない
操作が難しい

遠隔サポート



詐欺電話が心配

あんしん電話



健康でいたい

ライフログ
(中之条メソッド)

社会課題を「トーンモバイル」で解決

TONE Care



どこからでも気軽に無料で医師等※2にオンライン健康相談



医師等が健康に関するアドバイスを実施

TONE Careでは、医師等が契約者や利用者、ご家族の健康相談を実施



チャットで気軽に相談
月に何度でも利用可能

お手軽にチャットで、しかも無料で何度も相談ができる



オンライン健康相談は
1回15分で月2回まで

1回15分で、月2回までお手持ちのトーンモバイルから気軽に相談可能

※1 VC (Verifiable Credentials) : 学歴や資格、身分証明などの情報を保有し、それが信頼できる機関によって検証されていることを証明するデジタル証明書

※2 医師以外の有資格者が相談を受ける場合があります。



5G生活様式支援事業 ②

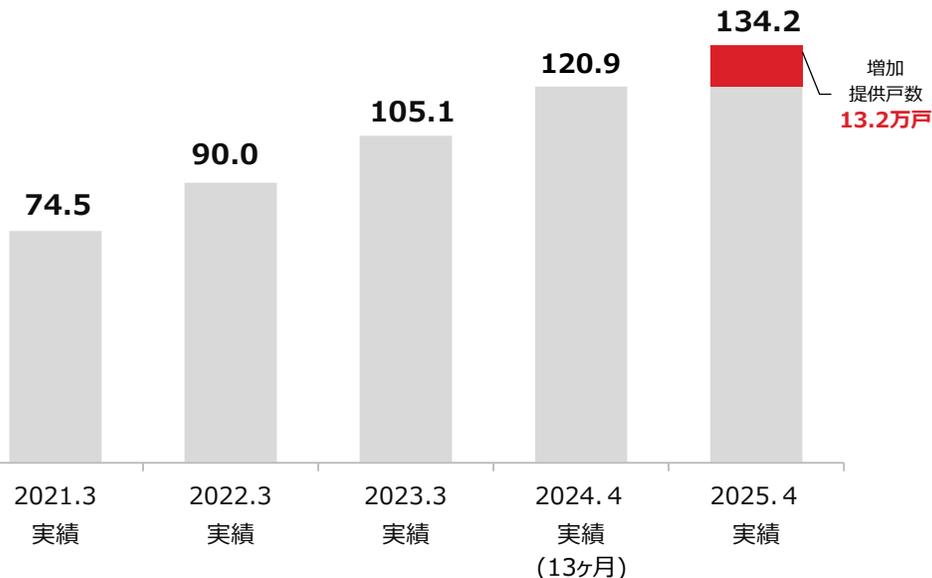
「安心安全な生活」「健康」「働き方」「住まい」等の「コト」市場の創造を支援する事業プラットフォームを提供

▶ 5G Homestyle (GIGA PRIZE) 集合住宅向けインターネットサービスの提供に加え、新規サービスの確立にも注力

+ 集合住宅向けISPとスマートライフを支援するギガプライズ

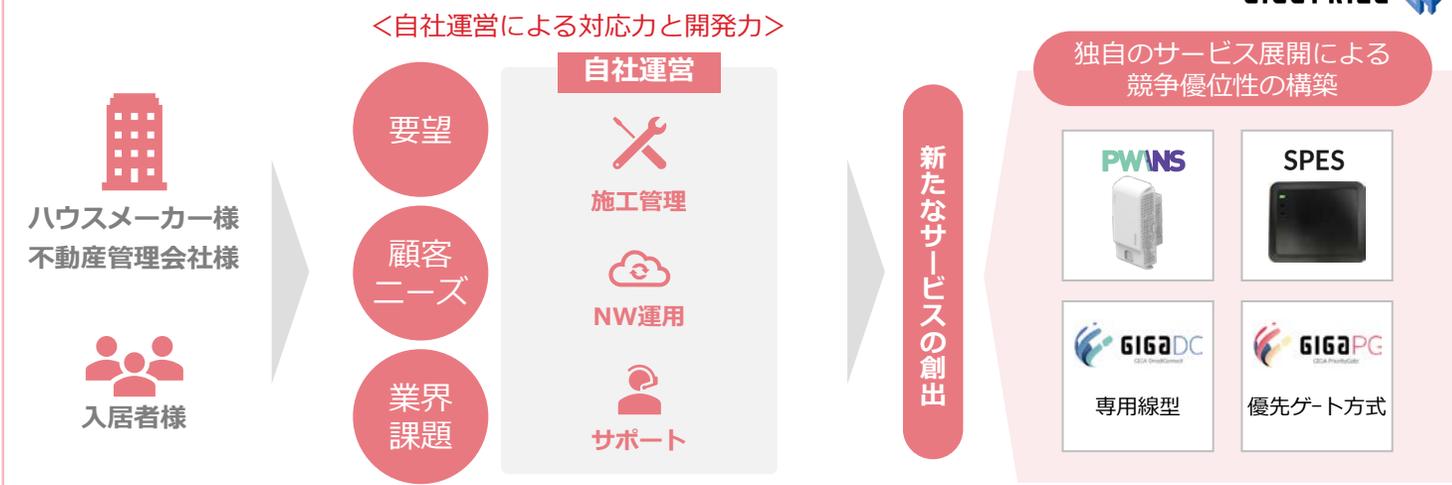
- 5G生活様式支援事業の5G Homestyle (集合住宅向けインターネットサービス) の提供を行っているギガプライズは、集合住宅をターゲットにしたインターネットサービスプロバイダ (ISP) として、高速かつ安定したインターネット接続サービスを提供
- 不動産業界向けの業務支援システムやクラウドベースの監視カメラサービスなど、デジタル化を進める多彩なソリューションの展開も進行中

<集合住宅向けISPサービス サービス提供戸数 実績>



Highlight Technology

自社運営による独自サービス展開で競争優位性を確保



Smart City実現に向けた取り組み



- ギガプライズグループが運営する「LIVINGTOWN みなとみらい」は、「住」を中心に暮らしのアップデートをサポートする異業種共創型の複合施設
- 5GやIoTなどの次世代通信技術を活用したスマートホーム体験を提供し、スマートタウン実現に向けた実証検証を推進



テクノロジーで暮らしを豊かにするべく、住宅周辺の環境においても様々なソリューションを展開

- クラウド型防犯カメラは、レコーダーを使わずに映像をクラウドに記録。ゴミ置き場の不法投棄・駐車場のトラブル対策から侵入・窃盗等の犯罪抑止と、入居者に「安心感」を提供
- スマートポールは、基本的な街灯機能や、LED灯のイルミネーション機能、クラウド型防犯カメラを搭載し、安心・安全を提供
- ギガプライズは住まいの課題やニーズに合わせたソリューションサービスの開発や改善に取り組み、物件価値向上と快適で豊かなくらしの実現に貢献



企業・クリエイター 5G DX支援事業

企業だけでなく、今後のモノづくりの中心となるクリエイターやインフルエンサーに寄り添って「市場創出から市場投入、顧客関係維持」までを可能とするプラットフォーム構築を支援する事業



先端技術のwebマーケサービを提供 ▶ フルスピード

100万サイト超のアフィリエイトネットワーク ▶ フォーイット

5Gマーケティングを意識したサービスの拡充やインフルエンサーズマーケティングの拡大を図る

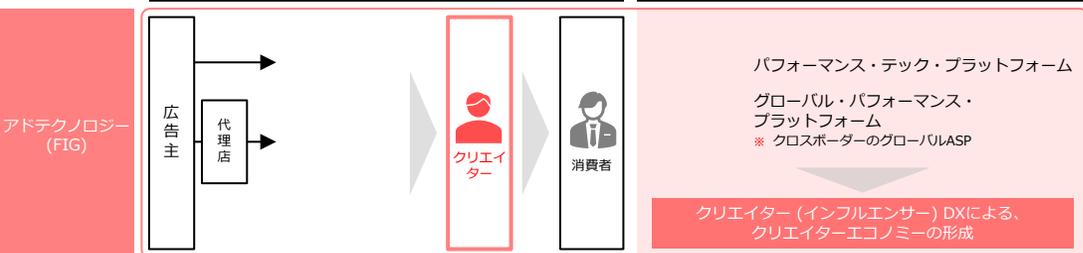
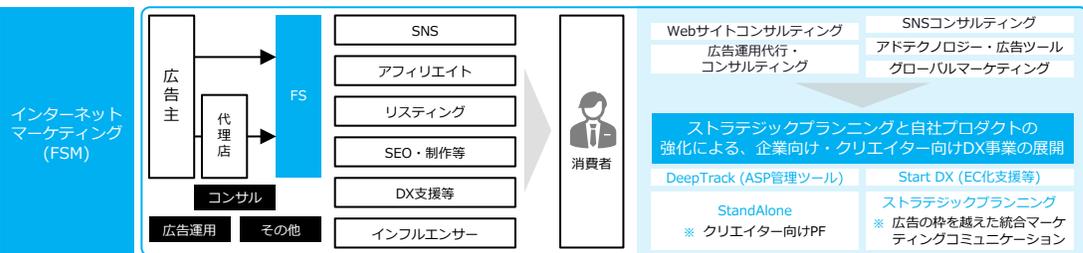
web3を視野に入れたインターネットマーケティングやアドテクノロジー関連事業の推進



クリエイター / インフルエンサーが大手プラットフォームを介さずに自ら情報発信し、その価値を最大化できるクリエイタープラットフォーム「Stand Alone」を展開

企業・クリエイター5G DX支援事業

5G時代のモノづくりを、企業だけでなく、クリエイターやインフルエンサーに寄り添って、独自のDX手法によりプラットフォーム構築を支援していきます。



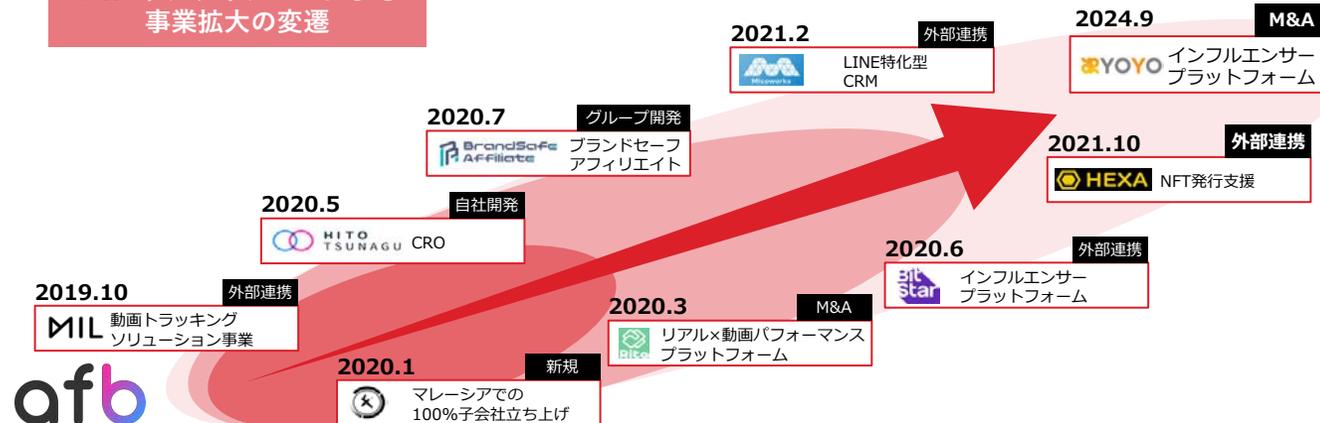
Highlight Technology パフォーマンステクノロジーネットワーク / ASP



出所) 「アフィリエイト・プログラムに関する意識調査2024」 <https://affiliate-marketing.jp/release/202408.pdf>

- フォーイットが運営する成果報酬型のアフィリエイト・サービス「afb」は「顧客第一主義」を掲げ、パートナーへの支払いサイクルは業界最速
- 「アフィリエイト・プログラムに関する意識調査2023」における利用者満足度において、高収入パートナー(月50万円以上の収入)からの満足度、12年連続で**No.1**を獲得しています

M&Aやアライアンスによる事業拡大の変遷



 **当社HPのTOPページよりご覧いただけます**



『SiLK VISION 2027』説明動画URL

https://freebit.com/ir/movie/movie_20240724.html



統合報告書

「freebitのこれから、ここから-Integrated Report 2024-」URL

<https://pdf.irpocket.com/C3843/BSCD/TpK7/S6o2.pdf>



『SiLK VISION 2027』説明動画の書き起こし記事

『SiLK VISION 2027』説明動画テキスト版URL (外部サイト)

<https://finance.logmi.jp/articles/380238>



フリービット、新中期経営計画『SiLK VISION 2027』を発表
「信用の所在地」を追求し、通信生まれの
web3実装企業へ

提供：フリービット株式会社 新中期経営計画『SiLK VISION 2027』説明動画



毎日、発明する会社

SiLK VISION

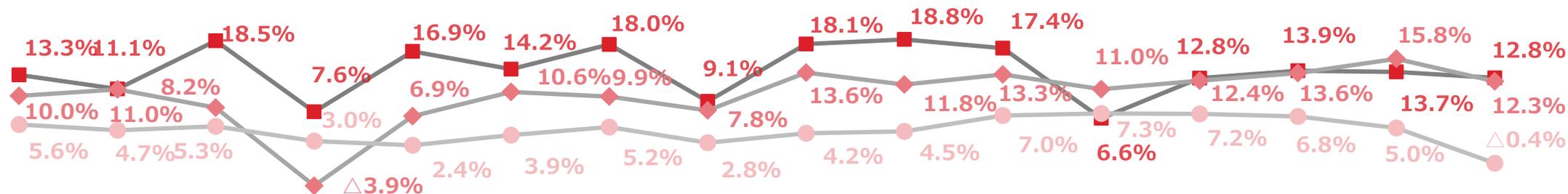
2027

信用の所在地

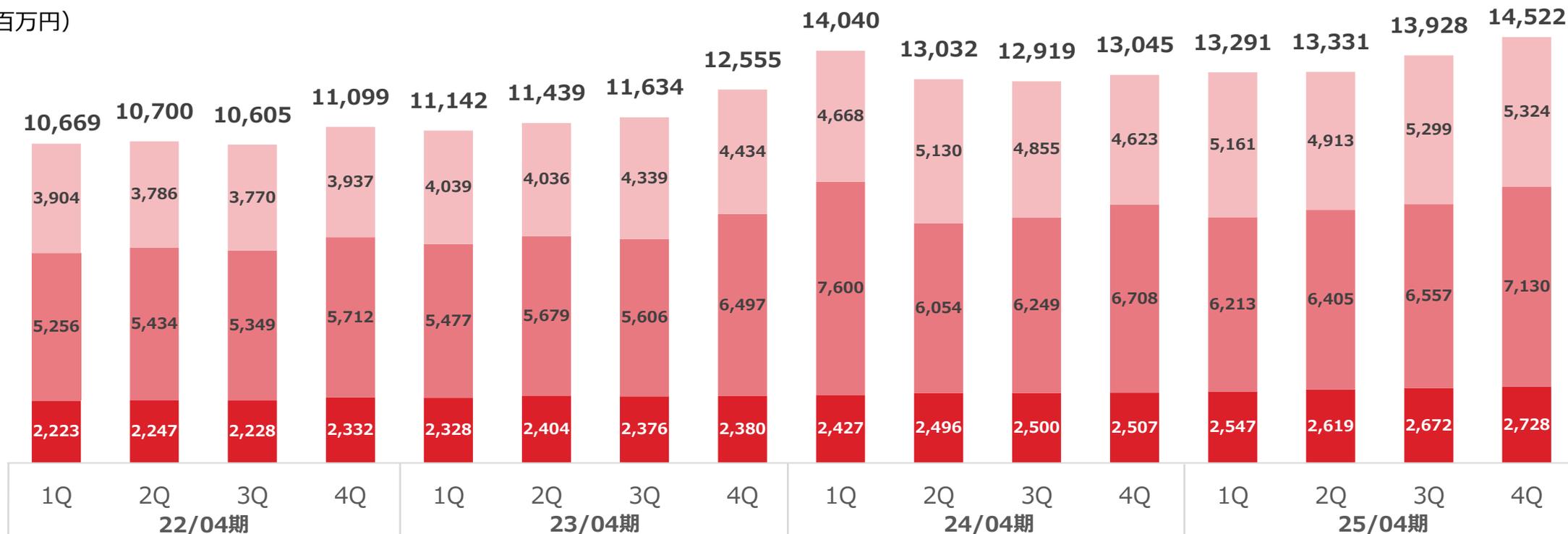
born in the Garage

継続課金による売上の安定成長と、着実な利益率の向上

(売上高) ■ 5Gインフラ支援事業 ■ 5G生活様式支援事業 ■ 企業・クリエイター5G DX支援事業
 (セグメント利益率) ◆ 5Gインフラ支援事業 ◆ 5G生活様式支援事業 ● 企業・クリエイター5G DX支援事業



(単位：百万円)



(決算期変更影響含む値)

※セグメント利益率は区分変更前の数値で算出しております。

定量情報（財務指標）

	15/04期	16/04期	17/04期	18/04期	19/04期	20/04期	21/04期	22/04期	23/04期	24/04期※	25/04期
連結子会社数	11	11	14	20	24	27	19	20	21	21	25
業績（百万円）											
売上高	21,469	28,389	35,222	38,653	50,365	55,295	52,009	43,075	46,771	53,037	55,073
営業利益	1,244	1,902	1,321	1,851	2,981	2,587	3,403	3,165	4,007	5,887	5,883
経常利益	982	1,322	807	1,426	2,569	2,481	3,661	2,878	3,707	5,756	5,230
親会社株主に帰属する当期純利益	1,025	553	△150	△567	279	△619	1,586	827	1,792	3,566	2,748
財政状況（百万円）											
総資産	19,323	21,931	25,597	30,796	39,164	42,472	34,835	35,050	35,926	38,183	40,558
純資産	10,654	11,164	11,251	10,675	11,308	10,848	12,148	11,039	11,032	15,196	8,536
自己資本	9,842	9,972	9,648	8,875	9,001	8,079	8,714	6,881	8,242	11,628	6,479
有利子負債（リース債務含む）	3,901	4,430	6,499	12,107	16,941	18,897	14,317	15,144	15,991	14,144	21,750
キャッシュ・フロー（百万円）											
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,207	1,751	3,811	1,030	3,182	1,480	7,122	2,333	3,322	4,225	4,573
投資活動によるキャッシュ・フロー	△524	△508	△2,291	△2,140	△3,688	△1,870	△2,655	510	△644	△1,085	△687
財務活動によるキャッシュ・フロー	585	△306	844	4,504	2,320	625	△2,571	△2,731	△2,110	△2,720	△1,924
現金及び現金同等物の期末残高	6,983	7,911	10,249	13,656	15,458	15,718	17,619	17,741	18,305	18,722	20,677
生産性（百万円）											
従業員1人当たり売上高	33.1	41.8	40.0	39.0	39.7	42.8	56.8	45.9	51.2	59.9	63.0
従業員1人当たり営業利益	1.9	2.8	1.5	1.8	2.3	2.0	3.7	3.3	4.3	6.6	6.7

定量情報（財務指標）

	15/04期	16/04期	17/04期	18/04期	19/04期	20/04期	21/04期	22/04期	23/04期	24/04期※	25/04期
収益性											
営業利益率（%）	5.8	6.7	3.8	4.8	5.9	4.7	6.5	7.3	8.6	11.1	10.7
ROA（総資産経常利益率）（%）	5.4	6.4	3.4	5.1	7.3	6.1	9.5	8.2	10.4	15.5	13.3
ROE（自己資本当期純利益率）（%）	12.9	5.6	-	-	3.1	-	18.9	10.6	23.7	35.9	30.4
安全性											
流動比率（%）	180.4	176.7	181.8	215.1	199.2	186.4	207.0	216.0	213.3	224.9	215.2
D/Eレシオ（倍） ※E（自己資本）	0.4	0.4	0.7	1.4	1.9	2.3	1.6	2.2	1.9	1.2	3.4
効率性											
総資産回転率（回）	1.2	1.4	1.5	1.4	1.4	1.4	1.3	1.2	1.3	1.4	1.4
売上債権回転期間（日）	52.3	49.5	45.3	44.0	48.5	58.1	56.0	61.9	63.7	58.2	57.1
1株当たり指標											
1株当たり純資産額（BPS、円）	436.56	449.30	434.70	399.88	405.57	368.19	415.12	366.01	412.94	582.26	297.46
1株当たり配当金（円）	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.5	8.0	27.0	30.0
1株当たり当期純利益（EPS、円）	51.40	24.75	△6.77	△25.56	12.59	△27.93	74.06	41.86	95.07	178.58	135.81
配当性向（%）	13.6	28.3	-	-	55.6	-	9.5	17.9	8.4	15.1	22.1

※GPGの決算期変更影響含む値

本資料に記載されている当社の予想、見通し、目標、計画、戦略等の将来に関する記述は、本資料作成の時点で当社が合理的であると判断する情報に基づき、一定の前提（仮定）を用いており、種々の要因により、実際の業績はこれらの予想・目標等と大きく異なる可能性があります。本資料は、当社の事業戦略の説明資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

＜IR及び本資料に関するお問い合わせ＞

フリービット株式会社
グループ経営企画本部 IR担当
Email freebit-ir@freebit.net
WEB <https://freebit.com/>